

2022年度事業並びに会務報告

公益社団法人化学工学会

〔1〕 総会

〔2〕 理事会

〔3〕 理事会幹事会

〔4〕 本部事業

- A. 年会・秋季大会
- B. 名誉会員候補者
- C. 化学工学会賞
- D. センター、CT、委員会活動
- E. 特別事業
- F. 受託調査・研究事業
- G. 他学協会との共催・協賛行事

〔5〕 刊行物

〔6〕 会員数

〔7〕 支部関係

〔8〕 部会関係

2022年度事業並びに会務報告

公益社団法人化学工学会

[1] 総会、臨時総会

- (1) 通常総会 2022年4月22日にオンサイト・オンラインのハイブリッド開催 (MS Teams を使用)
- ・オンサイト：早稲田大学 121 号館 B1F 会議室(東京都新宿区早稲田鶴巻町 513)
 - ・オンライン：Microsoft Teams を使用

[2] 理事会

2022年4・5・7・10・12月と2023年2月にオンサイト・オンラインのハイブリッド開催
主要な承認項目

- ・2022年度 化学工学会賞受賞者
- ・2022年度 決算案／2023年度予算案
- ・2022年度 役員候補者案

臨時理事会 5回 (2022年3・4・9月、2023年1・2月)

[3] 理事会幹事会

2022年に2回 (2022年3・4月) にオンライン開催

[4] 本部事業

A. 年会・秋季大会

- (1) 第87年会 (3月16日～18日) 神戸大学・ハイブリッド開催<参加者2,227名>

○研究発表・技術報告	741件
○化学工学ビジョンシンポジウム	1テーマ
○特別シンポジウム	1テーマ
○産業セッション	口頭6テーマ+ポスター1テーマ
○国際シンポジウム	口頭7テーマ
○化学産業技術フォーラム	1テーマ
○異分野合同セッション	2テーマ
○化学工学会表彰受賞記念講演	13件
○その他の企画	
戦略推進センター	「SDGs 達成に向けた札幌宣言の実行 ー 多様な人材が活躍する未来の化学工場 ー」
戦略推進センター	「CCUS 研究会シンポジウム～CO2 資源化の動向と展望～」
男女共同参画委員会	「ダイバーシティフォーラム」
若手・中堅研究者	「若手研究者が考える未来の化学工学研究」
○一般公開企画	6件

- (2) 第53回秋季大会 (9月14日～16日) 信州大学・ハイブリッド開催<参加者総数2,026名>

○研究発表・技術報告	851件
○化学工学ビジョンシンポジウム	1テーマ

○特別シンポジウム	2テーマ
○部会横断型シンポジウム	10テーマ
○部会シンポジウム	34テーマ
○優秀論文賞受賞記念講演	8件
○その他の企画	
国際交流センター	「日韓台合同シンポジウム
戦略推進センター	「CCUS 研究会シンポジウム」
男女共同参画委員会	「女性技術者ネットワーク」
若手・中堅研究者	「若手研究者が考える未来の化学工学研究」
○一般公開企画	3件

B. 名誉会員

阿尻 雅文 氏 ・ 石川 正男 氏 ・ 大川原正明 氏 ・ 塚田 隆夫 氏
野田 秀夫 氏 ・ 長谷部伸治 氏 ・ 増田 隆夫 氏

C. 化学工学会賞

【学会賞】

(池田亀三郎記念賞) 神谷秀博 (東京農工大学)

「微粒子、ナノ粒子の界面構造設計による粒子間相互作用の制御」

(池田亀三郎記念賞) 関実 (千葉大学)

「バイオプロセス革新のための工学的研究」

【研究賞】

(實吉雅郎記念賞) 酒井幹夫 (東京大学)

「粉体・混相流の革新的数値シミュレーション手法の開発と次世代ものづくりへの展開」

(玉置明善記念賞) 白石康浩、平井隆之 (大阪大学)

「活性表面を有する固体光触媒の創出と高難度還元反応への応用」

(内藤雅喜記念賞) 堀克敏 (名古屋大学)

「微生物接着と革新的固定化微生物プロセスの構築」

【研究奨励賞】

(實吉雅郎記念賞) 大崎修司 (大阪公立大学)

「数値シミュレーションを用いた粉体圧縮プロセスの解析」

(玉置明善記念賞) 藤原翔 (山形大学)

「燃焼合成法を利用した金属-担体相互作用による新規材料の開発」

(實吉雅郎記念賞) 増田勇人 (大阪公立大学)

「食品プロセス強化を目指した流体操作の機能論構築」

(實吉雅郎記念賞) 森裕太郎 (理化学研究所)

「酵素基質特異性の合理的改変による有用化合物生産に関する研究」

【技術賞】

和田知也、大崎和友、塩見浩之 (花王株式会社)、石原真吾、加納純也 (東北大学)

「DEMIによるセルロース非晶質化度予測技術の開発とセルロース乾式非晶化プロセスの工業化」

加藤悟、山口聡、吉宗航、松岡世里子、鈴木孝尚 (株式会社豊田中央研究所)

「固体高分子形燃料電池のガス拡散層の構造・輸送解析技術」

【技術奨励賞】

田邊修一 (第一三共株式会社)

「統計解析、多変量解析、及びシミュレーションに基づく実用的な工程モデルの
医薬品製造工程開発への適用」

【女性賞】

沖博美 (住友ベークライト株式会社)

「機能性化学製品の実用化～研究開発から製造へ～」

辻佳子（東京大学）

「女性参画で化学産業が変わる、社会を変える」

【国際功労賞】

堀尾正靱（東京農工大学 名誉教授）

「流動層工学を核とした学術・産業・人材育成・多分野連携での国際的貢献」

【アジア国際賞】

Cheng-Liang Liu（National Taiwan University: Taiwan）

“Novel Solution-Processable Organic Semiconductors for Organic Electronics Application”

Bing Shen How（Swinburne University of Technology Sarawak Campus: Malaysia）

“Development of nation-wide hydrogen and green economy”

Jeong Woo Han（Pohang University of Science and Technology (POSTECH): Korea）

“Computational chemistry based rational design of catalysis and energy materials”

Wei Wei（Chinese Academy of Sciences: China）

“Biomimetic Formulation Engineering for Anticancer Therapy”

【フェロー表彰】

大平勇一（室蘭工業大学）

中岩勝（山形大学）

市川創作（筑波大学）

【教育賞】

該当なし

D. センター、CT、委員会活動

1. 地域 CT

- ・2022 年度地域 CT 賞（東北支部・東海支部・九州支部）
○開催委員会：支部長との合同会議 1 回（2023 年 1 月）

2. 部会 CT

- 2022 年度部会 CT 賞の授与（1 件）
○開催委員会：部会 CT・部会長合同会議 2 回（7 月、11 月）

3. 産学官連携センター

- 運営会議 2 回
- 下記の常置委員会にて幹事会、技術交流会等を開催
 - ・開発型企業の会 幹事会 9 回、技術交流会を 4 回、協賛行事 5 件を開催
 - ・SCE・Net SCE・Net 総会 1 回、幹事会 11 回、研究会 68 回、教育事業 3 講座（知の市場公開講座、初心技術者の為の化学工学入門、プロセス安全入門）、ケミカルエンジニアリングカフェ 1 回、技術懇談会 5 回を開催。技術相談 4 件（うち 1 件は相談継続中）を受託
 - ・グローバルテクノロジー委員会 委員会 5 回を開催
 - ・経営システム研究委員会 研究例会 1 回および産業セッションプログラム委員会 4 回、事務局会議 3 回を開催
- 産業セッション 第 88 年会にて 8 セッション、発表 50 件、トークセッション 1 件を開催
- 産業セッション委員会 連携センター、常置委員会、法人会員、の協力を得て 9 月に 21 名体制で発足
第 88 年会に向け活動 委員会 2 回、年会実行委員会との合同会議 1 回開催
8 セッション、発表 50 件設定した。
- 法人会員連絡窓口担当 昨年まで 5 回にわたり、法人会員企業に連絡担当者設置をお願いしてきた結果
現時点で約 365 社が連絡担当者を設置。法人会員の約 84% に相当する。
このルートを通じ、法人会員企業へのサービスの一環として各種情報、講演会開催案内等を月 1 回程度の頻度で連絡に活用した。

○法人会員向けに技術相談窓口を設置し、学会HPにバナーを表示し活動中。相談実績3件

4. 情報サービスセンター

○開催委員会

情報サービスセンター運営会議	4回	論文誌編集委員会	2回
化工誌編集委員会	9回	広報委員会	7回
広告委員会	3回		

5. 人材育成センター

(1) センター運営会議 2回

(2) 未来人材育成委員会

○第24回学生発表会（3月5日 オンライン会場・委員会直轄運営）

前年に引き続きオンライン開催。発表申込は312件（高校生84件、高専生47件含）参加者640名。

○中高教諭とケミカルエンジニア交流のための見学講演会（関東支部共催、東海支部共催、関西支部共催）

前年に引き続き、COVID-19のため3地区での開催を中止し、8月5日にオンラインで開催（武田薬品工業・竹中工務店・キリンホールディングス）。参加者は100名強（中高教諭は90名前後）。

○夢・化学21事業（化学工学会、日本化学工業協会、日本化学会、JACIの4団体）での活動

○化学モノづくり動画：新作の参考に、既存動画の利用状況と新作候補について高校教諭にアンケート実施

○委員会2回、分科会4回

(3) 高等教育委員会

○「企業の方に伺う化学工学教育アンケート」結果を受け、相応しい化学工学教育カリキュラムの討議継続

○2022年度インターンシップ

受付：6月1～21日。実施：8～10月。受入枠準備：15社、学生：応募68名、修了25名

○第3回集まれ 化学工学に触れている学生諸子の会：12月6日～8日開催

前年度同様、会社紹介（31社）、インターンシップ報告会（実地研修を行った4名の成果報告）、資格制度紹介（制度紹介、活用事例）を実施。

○Chemical-Energy-Car Competition 2022 Spring：3月28日、Zoom オンライン開催。参加3チーム。

○Chemical-Energy-Car Competition 2022 Autumn：9月25日、Zoom オンライン開催。参加2チーム。

○委員会3回

(4) 継続教育委員会

各コースを以下の通り対面またはオンラインで開催。

○「プラントエンジニアリング」コース

「化学プラントの装置材料技術」	(オンライン・5日間	4～5月)
「プロセス設計 塔・槽、熱交換器の設計 編」	(オンライン・4日間	5月)
「仕様書の書き方～要求を正しく伝えるために～」	(オンライン・1日間	5月)
「バッチ操作を伴うプロセス設計」	(オンライン・1日間	5月)
「モデリング技術の基礎と実践」	(対面・2日間	5月)
「反応器の設計」	(対面・3日間	6月)
「プロセス設計 ハイドロリックの設計 編 (座学)」	(オンライン・1日間	6月)
「プロセス設計 ハイドロリックの設計 編 (実習)」	(対面・1日間	6月)
「回転機械 (ポンプ・圧縮機) の基礎」	(オンライン・2日間	6月)
「レイアウトとプロットプランの考え方」	(対面・2日間	6月)
「プラント計装制御-1」	(対面・3日間	6月)
「プロセス設計 プロセス基本制御とPFD作成編」	(オンライン・2日間	7月)
「P&IDの作り方」	(対面・3日間	7月)
「プラント計装制御-2」	(対面・2日間	7月延期⇒10月開催)
「プロセス設計 化工物性、蒸留計算 編 (座学)」	(オンライン・2日間	7月)
「プロセス設計 化工物性、蒸留計算 編 (PROII演習)」	(対面・3日間	7月中止)

- 「ガス分離膜・浸透気化膜プロセス及び膜反応器の設計」 (オンライン・4日間 8～ 9月)
- 「プロセス設計 塔・槽、熱交換器の設計 編」 (オンライン・4日間 9月)
- 「レイアウトとプロットプランの考え方」 (対 面・2日間10月)
- 「プロセス設計 プロセス基本制御と PFD 作成編」 (オンライン・2日間10月)
- 「プラント計装制御-1」 (対 面・3日間11月)
- 「P&ID の作り方」 (対 面・3日間11月)
- 「プロセス設計 ハイドロリックの設計 編」 (対 面・2日間11月)
- 「モデリング技術の基礎と実践」 (対 面・2日間11月)
- 「プロセス設計 化工物性、蒸留計算 編」 (オンライン・2日間 1月)
- 「反応器の設計」 (対 面・3日間 1月)
- 「Python で気軽に化学工学 ～データ解析・機械学習入門～」 (対 面・3日間 2月)
- 「安全エンジニアリング」コース
 - 「化学プロセスの安全性評価手法入門」 (オンライン・2日間 5月)
 - 「化学物質の安全・安全実技実習」 (対 面・2日間 7月中止)
- 「粉体エンジニアリング」コース (主催：日本粉体工業技術協会) への共催
- 委員会3回、WG15回

(5) 経営ゼミナール委員会

- 第48回経営ゼミナール「明日の日本を私が創る ～VUCA 時代を牽引せよ！～」
- 受講者44名。
- ＜東海セッション（8月26・27日）＞ ※会場参加41名、オンライン参加2名
 - 『レジリエンスの進め ～しなやかで強い個と組織を作るために～』 梶原 美保氏
 - 『VUCA 時代の生き残りをかけて ～イノベーション・変革を起こし続けるためのアプローチ～』 伊藤 嘉明氏
- ＜習志野セッション（9月30日・10月1日）＞ ※会場参加43名
 - 『ミドルの活用、ミドルの意識改革をどう進めるか』 白河 桃子氏
 - 『強い組織をいかにつくるか』 山谷 拓志氏
- ＜関西セッション（10月28・29日）＞ ※会場参加42名、オンライン参加1名
 - 『ディズニーランド伝説のトレーナーが明かす ミッキーマウスに頼らない本物の指導力
～一流のモチベーションアップ術～』 町丸 義之氏
 - 『小さな世界都市の実現と化学工業に期待すること』 中貝 宗治氏
- 特別企画「modern 書 artーあなたの心を優しく包むー」 木積 凜穂氏
- ＜幕張セッション（11月25・26日）＞ ※会場参加43名。最終講演は米国からオンラインで講演。
 - 『理念型経営で明るく楽しく元気のいい職場にする方法』 小林 宏之氏
 - 『新たな資本主義とは？その時あなたの会社は？？～SDGs の本質から読み解く～』 田瀬 和夫氏
- 経営ゼミナール特別講演会：講演及び以前の受講生との交流。2年半ぶりに再開。
 - 第15回（5月28日東京）講演1件。主に43期（2017）～47期（2021）が54名参加。
 - 第16回（11月26日幕張）幕張最終講演から過去受講生も参加。48期生含めて96名参加。
- 委員会10回

(6) 資格制度委員会

- 上席化学工学技士（申込：6月1日～30日、論文審査：8～9月、
面接審査：10月15日オンライン、合格発表11月15日）
- 化学工学技士（申込：6月1日～7月20日、筆記試験：8月20日、合格発表11月15日）
- 化学工学技士(基礎)（申込：7月21日～8月31日13：00、筆記試験：10月1日、
合格発表11月15日）
- 新規資格取得者数：上席技士3名、技士7名、技士（基礎）228名。
- 第1回「知的生産性を高めるチームづくり」講座【技士限定】（8月25日&9月1日オンライン）4名
- 第2回「知的生産性を高めるチームづくり」講座【技士・技士(基礎)限定】（2月6日ハイブリッド）5名
- 委員会2回、分科会12回（上席1回、技士6回、技士(基礎)5回）

6. 戦略推進センター

(1) ビジョン推進委員会

- ・ビジョン 2023 レビュー委員会がレビューの纏めを行い、新たに設置された「VISION2036 策定委員会」の運営サポートを行う。

(2) 次世代エネルギー社会検討委員会

- ・第 87 年会化学工学ビジョンシンポジウム、第 53 回秋季大会で特別シンポジウムを主催した。今後の活動については他の委員会との統合を検討する。

(3) 社会実装学研究会

- ・活動休止中。他の委員会との統合をはじめ、存続について検討する。

(4) 産業界交流委員会

- ・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い予定していた企業役員交流会、熟議の行事を取りやめた。2023 年度から活動を再開する予定である。

(5) SDGs 検討委員会

- ・札幌宣言の実行を継続しており、第 87 年会委員会シンポジウム、第 53 回秋季大会特別シンポジウムを主催した。その他にワークショップを複数回開催した。

(6) CCUS 検討委員会 (CCUS 研究会から改称)

- ・第 87 年会化学工学ビジョンシンポジウム、第 53 回秋季大会特別シンポジウムを開催した。2022 年 10 月に CCUS 研究会から CCUS 検討委員会へ改組した。

7. 国際交流センター

- ・海外地域委員に論文誌 JCEJ の情報を配信した。
- ・日印合同シンポジウム (CHEMCON 2022、12 月 27～30 日、Kanpur, India) を開催した。同会場で Indian Institute of Chemical Engineers (IICChE) との MOU 調印をした。

・各委員会の活動

(1) 中国委員会

- ・2022 年で中国化学工学会 (CIESC) が 100 周年を迎え、祝賀レターを送付した。

(2) 韓国委員会

- ・第 33 回化学工学に関する国際シンポジウム (ISChE2022) を対面で開催した (2022 年 12 月 2 から 4 日、福岡市)。参加者は韓国 (教員: 26 名、学生: 77 名)、日本 (教員: 25 名、学生: 41 名)、タイ (教員: 1 名、学生: 3 名)。口頭発表は 124 件。

(3) 台湾委員会、韓国委員会

- ・2022 年度第 53 回秋季大会で日韓台合同シンポジウムを 9 月 14 日にオンラインで開催した。

(4) ASEAN 委員会

- ・RSCE2022 (タイ開催) は中止となり、RSCE2023 は 2023 年 9 月にベトナムでの開催予定となった。

(5) 米国委員会

- ・2022 AIChE 年会 (11/13-18, Phoenix) が対面で開催された。例年同様、化学工学会会員に対する参加登録費の Discount Code が設定された。会期中に松方会長と Darlene Schuster AIChE CEO および関係者との会合を設定し、今後の協力について相談した。台湾化学工学会 (TwIChE) の国際交流担当 Prof. Bing Hung Chen (National Cheng Kung University) と意見交換した。
- ・AIChE との MOU を更新した。以降は特別の事情がない限り、自動で延長となる。

(6) ドイツ委員会

- ・ACHEMA2022 の会場で、8 月 23、24 日に日独シンポジウムを開催した。
- ・ACHEMA2022 会場にて、ドイツ化学工学会 (DECHEMA) と、今後の連携について相談を行い、これまで両国間で組織的連携のあるナノテク、粉体分野は継続しながら、新たにカーボンニュートラル、水素等の分野で情報交流、意見交換を行う場として、9 月開催の INCHEM2023 または化学工学会秋季大会、2024 年 6 月フランクフルトで開催の AICHEMA2024 の活用を合意した。

(7) WCEC/APCChE 委員会 (世界化学工学評議会/アジア太平洋化学工学連合)

- ・APCChE 2022 は、クアラルンプール(マレーシア)で 8 月から 12 日に、ハイブリッドで開催。会

議において SDGs 検討委員会を中心に化学工学会が主体で準備した SDGs に関連した特別シンポジウムを 8 月 11 日 9:00-13:30 にハイブリッド形式で開催した。

- ・第 11 回世界化学工学会議 (WCCE11、アルゼンチン、ブエノスアイレス) は、2 年延期されたが、2023 年 6 月 4 から 8 日に決定した。
- ・化学工学会第 87 回年会における International Chemical Engineering Symposia (IChES)2022 を APCChE 共催とした。
- ・New Directions for Chemical Engineering <https://doi.org/10.17226/26342>.
National Academies of Sciences, Engineering, and Medicine により 2022 年に発行された consensus study report である。PDF 版は無料でダウンロードできる (369 頁)。米国中心で議論された内容であり、各国の化学工学組織からの意見を求めることとした。

8. 表彰委員会

- ・2022 年度化学工学会賞候補者の審査
- ・開催委員会
表彰委員会 1 回 (2023 年 1 月)
- 学会賞選考委員会 1 回、 研究賞選考委員会 1 回、 研究奨励賞選考委員会 1 回、
技術賞/技術奨励賞選考委員会 1 回、 女性賞選考委員会 1 回、 功労賞選考委員会 1 回、
アジア国際賞選考委員会 1 回、 フェロー表彰、 1 回、 教育賞選考委員会 2 回

9. 男女共同参画委員会

- ・第 87 年会にて、「女性賞」受賞記念講演及び女性研究者の研究成果発表で構成されるシンポジウム「ダイバーシティフォーラム」を開催。
- ・第 52 回秋季大会 (信州大学) にて、女性技術者ネットワークを開催。
- ・10 月 21 日理事会終了後に「女性技術者ネットワーク」をハイブリッド (久しぶりの対面) で開催 (理事の方も多数参加)。
- ・日本化学会と合同で IUPAC 世界女性朝食会を 2 月に全国 6 サイト (オンライン) で開催。
- ・委員会 1 回開催。

10. 会員増強委員会

- ジュニア会員の制定 (学生会員の一部の会員資格とする)
- 2022 年会員増強功績賞の選定 2 名
- 開催委員会 3 回
なお、今年度を以て同委員会ならびに会員増強功績賞を廃止する。

11. 本部大会運営委員会

- 開催委員会 : 委員会 3 回 (5 月、8 月、10 月)、適宜メール委員会・審議
- 産業セッション委員会 : 委員会 2 回 (9 月、10 月)、運営委員会と産業セッション委員会との合同会議 1 回 (9 月)

12. 戦略企画会議

- ・戦略企画会議 : 開催委員会 10 回
個別委員会については以下のとおりである。
- (1) CSR 委員会
 - ・開催委員会 8 回
 - ・会員間ならびに会員外との双方向コミュニケーションを促進する方策について検討。
 - ・化学工学的思考法の魅力を伝える出版物に関し、次年度での具体化を目指し企画案などを議論。
- (2) 地域連携カーボンニュートラル推進委員会
 - ・産学官の連携、学際融合から化学工学が挑むカーボンニュートラルについて、第 87 年会特別シンポジウムおよび第 53 回秋季大会特別シンポジウム (共に一般公開) を開催。

- ・周南コンビナート脱炭素推進協議会に設立に関与し、構成員として参画。
- ・カーボンニュートラルコンビナート研究会等、産学官連携の取組、各地域で開催される協議会等に参画し、カーボンニュートラルブランドデザインの検討を開始。

E. 特別事業

1. プラントショーOSAKA

- ・会期 : 2022 年 12 月 7 日 (水) ～9 日 (金)
- ・会場 : インテックス大阪
- ・主催 : (一社) 日本能率協会と共催
- ・構成展示会: 「プラントショー」「防爆・防災リスク対策展」「産業向け 水処理対策展 (水イノベーション)」「ECO-MAnufacture 製造業向け 環境・エネルギー対策展」(専門展示会 4 件で構成)
- ・特別講演会 : 計 15 件を現地開催
- ・規模 : 103 社/169 ブース
- ・来場者数 : 3,332 名
- ・コロナ対策 : ガイドラインに基づき実施

F. 受託調査・研究事業

1. 受託事業 2022 年度は受託事業該当なし
2. 福島復興・廃炉技術研究会
○研究会開催: なし

G. 他学会との共催・協賛行事

214 件

[5] 刊行物

1. 会誌

(1) 「化学工学」誌 86 巻 1 号～12 号、年間 648 ページ 会告 154 ページ

年間発行部数 54,765 部(毎号平均 4,563 部)

- 特集記事: 1号 未来を創るイノベーションの担い手「大学発ベンチャー」
 2号 サーキュラーエコノミーから見た社会の展望～化学工学の研究者へ
 3号 2030 年に向けた化学工学系流体シミュレーション
 4号 「生物機能を利用したモノづくり」に貢献するプロセス強化
 5号 経皮吸収型製剤 ～皮膚の浸透促進と化学工学の接点～
 6号 化学プロセス装置における腐食劣化に対する最新技術動向
 7号 進化する反応場
 8号 化学工学に貢献する計測技術
 9号 リチウムイオン電池を支える材料技術
 10号 化学工学年鑑 2022
 11号 化学工学における粉体の最新技術
 12号 「新しいアンモニア」への挑戦

(2) 「化学工学論文集」48 巻 1 号～6 号 (2022) 年間 212 ページ

- 48 巻 1 号 掲載論文 4 件
 2 号 掲載論文 6 件
 3 号 掲載論文 8 件

4号 掲載論文 5件

5号 掲載論文 5件

6号 掲載論文 2件

(3) “JOURNAL OF CHEMICAL ENGINEERING OF JAPAN” 年間 374 ページ

Vol. 55 Nos. 1-12 (2022)

Vol. 55 No.1 掲載論文 9件

No.2 掲載論文 6件

No.3 掲載論文 5件

No.4 掲載論文 4件

No.5 掲載論文 2件

No.6 掲載論文 2件

No.7 掲載論文 4件

No.8 掲載論文 4件

No.9 掲載論文 3件

No.10 掲載論文 2件

No.11 掲載論文 2件

No.12 掲載論文 3件

2023年1月より、Taylor & Francis 社からオープンアクセス誌として出版を開始した。

2. 不定期刊行物

○ カーボンニュートラルへの化学工学（化学工学会編 丸善出版）

○ 最近の化学工学 71「カーボンニュートラルに貢献する触媒・反応工学」（化学工学会関東支部編 三恵社）

[6] 会員数（2023年2月28日現在）

会員種別		正会員 ^(注1)	学生会員	教育会員	海外会員	名誉会員	維持会員	特別会員	特別地区 会員	計
2022年 2月末現在		4,475	1,202	10	156	104	101口 (77社)	175口 (175社)	182口 (180社)	6,405
2022 年度中の異動	入会	222	683	1	45	0	2(2)	4(4)	8(8)	965
	退会	440	431	1	62	8	4(1)	3(3)	7(6)	956
	資格 変更	169	-171	-2	-3	7	-1(-1)	1(1)	0	0
2023年 2月末現在		4,426	1,283	8	136	103	98口 (77社)	177口 (177社)	183口 (182社)	6,414

(注1) 正会員には、永年会員、シニア会員、終身会員、前会長を含む

[7]支部関係

A. 北海道支部

1. セミナー・講演会・見学会

第24回アカシアセミナー(11月29日)

「化学工学会におけるカーボンニュートラルと北海道における取り組み例」

オンライン<89名>

2. 共催・協賛行事

(1)粒子・流体プロセス技術コース2022

<主催:化学工学会粒子・流体プロセス部会流動層分科会>

3. 研究発表会

(1)第32回化学工学・粉体工学研究発表会(1月27,28日)

北見工業大学・オンライン<60名>

4. 人材育成事業

(1)第32回化学工学・粉体工学研究発表会 学術奨励賞表彰(6名)

5. 会 合

役員会3回(オンライン2回・メール審議1回)

常任幹事会2回(オンライン)

B. 東北支部

1. セミナー・講習会・講演会

(1)令和4年度東北支部特別講演会(4月22日)

オンライン<71名>

講演会「県内エネルギー需要を上回る再生可能エネルギーを福島に実装するために」

「触媒による炭素循環技術の開発」

(2)第24回先端研究発表会・講演会(7月9日)

東北大学青葉山東キャンパス・オンライン<40名>

講演会「Chemical Energy Car: 化学反応の制御とシステム化について話そう」

発表会「高分子ナノコンポジット薄膜の空間構造に及ぼすナノ粒子の表面修飾鎖の影響」

「キサンタンガムペースト粘度とそれを混合した砂の押込強度の相関」

「ナノ粒子の実用化のブレークスルーとなるフロー型分離精製法の開発」

「一般環境で採取可能な微生物の代謝による砂地盤固化」

「量子アニーリングマシンによる化学プロセスの設計に向けた試行」

「粘稠性高分子溶液を利用した実用的砂層表層 地盤固化法」

「Microhoneycomb Membranes with High Permeability towards Practical Mask Application」

「目視的には<速い>流れの知覚の信頼性基準の問題」

(3)第66回プロセス設計技術講演会・見学会(7月)

<延期>

(4)第30回東北支部若手の会セミナー-ものづくりに向けた現象理解と観察技術-(9月20日)

見学会「世嬉の一酒蔵(株)」

<中止>

講演会

オンライン<26名>

「ソノプロセス設計の基盤となるキャビテーションと音響流に対する現象解明」

「光で測るナノフルイドの動的濡れ-ナノ液膜と粒子パターン形成の相関-」

(5)第27回東北ジョイント夏季セミナー(9月20日~21日)

一関工業高等専門学校・オンライン<35名>

講演会「化学工学を駆使した二酸化炭素の回収と利用プロセスの研究開発」

「分子の侵入によるリン脂質二分子膜への影響」

「バイオマスの炭素化によるバイオ炭と水素の同時製造の可能性」

「結晶性多糖バイオマスの酵素分解を向上させる微生物の戦略-ブースタータンパク質、LPMO10のはたらき-」

「マイクロ波利用化学プロセスの開発と応用展開」

(6)第1回役員会(9月21日)

一関工業高等専門学校<20名>

(7)第67回プロセス設計技術講演会・見学会(10月)

<延期>

(8)第68回プロセス設計技術講演会・見学会(1月)

<延期>

(9)第2回役員会(2月21日)

オンライン<28名>

2. 共催・協賛行事

- (1) 第 52 回ケミカルエンジニアリング交流会(6 月 17 日) にぎわい交流館 AU・オンライン<80 名>
<主催: 秋田化学工学懇話会>
- (2) 高効率エネルギー回収・利用システム開発セミナー(7 月 1 日) 八戸プラザホテル<53 名>
<主催: 循環型社会創造ネットワーク>
- (3) 令和 4 年度化学系学協会東北大会(9 月 17 日~18 日) 岩手大学上田キャンパス<523 名>
<主催: 日本化学会東北支部>
- (4) 第 33 回べにばなコンファランス(11 月 11 日) 東北工業大学一番町ロビー<21 名>
<主催: 産技連東北地域部会・プラスチック成形加工技術研究会>
- (5) 第 32 回化学工学一関セミナー(11 月 18 日) 一関工業高等専門学校<121 名>
<主催: 岩手化学工学懇話会、一関工業高等専門学校>
- (6) 日本エネルギー学会 100 周年記念東北支部令和 4 年度講演会・見学会(11 月 24 日)
キリンビール(株)仙台工場、東北電力(株)新仙台火力発電所<見学会 25 名>
<主催: 日本エネルギー学会東北支部> ハーネル仙台・オンライン<講演会 63 名>
- (7) 第 53 回ケミカルエンジニアリング交流会(12 月 9 日) 秋田県総合保険事業団・オンライン<36 名>
<主催: 秋田化学工学懇話会>
- (8) 第 12 回福島地区 C E セミナー(12 月 17 日) 福島コトひらく<35 名>
<主催: 福島化学工学懇話会>
- (9) 第 6 回 東日本キャタリスセミナー(1 月 19 日~20 日) 岩手大学<講演会: 50 名>
<主催: 触媒学会東日本支部> 東北電力盛岡熱供給センター<見学会: 14 名>

3. 地区懇話会

青森化学工学懇話会

- (1) 高効率エネルギー回収・利用システム開発セミナー(7 月 1 日) 八戸プラザホテル<53 名>
<主催: 循環型社会創造ネットワーク>
- (2) 第 30 回東北支部若手の会セミナー-ものづくりに向けた現象理解と観察技術- (9 月 20 日)
<主催: 化学工学会東北支部> オンライン<26 名>
- (3) 第 27 回東北ジョイント夏季セミナー(9 月 20 日~21 日) 一関工業高等専門学校・オンライン<35 名>
<主催: 化学工学会東北支部>
- (4) 青森化学工学懇話会総会(10 月 31 日~11 月 4 日) メール審議<4 名>
- (5) 青森化学工学懇話会講演会(10 月) <中止>

秋田化学工学懇話会

- (1) 秋田化学工学懇話会総会(6 月 17 日) にぎわい交流館 AU<20 名>
- (2) 第 52 回ケミカルエンジニアリング交流会(6 月 17 日) にぎわい交流館 AU・オンライン<80 名>
- (3) 第 30 回東北支部若手の会セミナー-ものづくりに向けた現象理解と観察技術- (9 月 20 日)
<主催: 化学工学会東北支部> オンライン<26 名>
- (4) 第 27 回東北ジョイント夏季セミナー(9 月 20 日~21 日) 一関工業高等専門学校・オンライン<35 名>
<主催: 化学工学会東北支部>
- (5) 第 53 回ケミカルエンジニアリング交流会(12 月 9 日) 秋田県総合保険事業団・オンライン<36 名>
<主催: 秋田化学工学懇話会>

岩手化学工学懇話会

- (1) 岩手化学工学懇話会総会(4 月 28 日) メール審議<21 名>
- (2) 第 30 回東北支部若手の会セミナー-ものづくりに向けた現象理解と観察技術- (9 月 20 日)
<主催: 化学工学会東北支部> オンライン<26 名>
- (3) 第 27 回東北ジョイント夏季セミナー(9 月 20 日~21 日) 一関工業高等専門学校・オンライン<35 名>
<主催: 化学工学会東北支部>
- (4) 第 32 回化学工学一関セミナー(11 月 18 日) 一関工業高等専門学校<121 名>
<主催: 岩手化学工学懇話会、一関工業高等専門学校>
- (5) 第 6 回 東日本キャタリスセミナー(1 月 19 日~20 日) 岩手大学<講演会: 50 名>
<主催: 触媒学会東日本支部> 東北電力盛岡熱供給センター<見学会: 14 名>

宮城化学工学懇話会

- (1) 宮城化学工学懇話会総会(4月22日) オンライン<23名>
(2) 令和4年度東北支部特別講演会(4月22日) オンライン<71名>
 <主催: 化学工学会東北支部>
(3) 第24回先端研究発表会(7月9日) 東北大学青葉山東キャンパス・オンライン<40名>
(4) 第66回プロセス設計技術講演会・見学会(7月) <延期>
 <主催: 化学工学会東北支部>
(2) 第30回東北支部若手の会セミナー-ものづくりに向けた現象理解と観察技術- (9月20日)
 <主催: 化学工学会東北支部> オンライン<26名>
(6) 第27回東北ジョイント夏季セミナー(9月20日~21日) 一関工業高等専門学校・オンライン<35名>
 <主催: 化学工学会東北支部>
(7) 第67回プロセス設計技術講演会・見学会(10月) <延期>
 <主催: 化学工学会東北支部>
(8) 第68回プロセス設計技術講演会・見学会(1月) <延期>
 <主催: 化学工学会東北支部>

山形化学工学懇話会

- (1) 山形化学工学懇話会総会(6月3日) オンライン<17名>
(2) 山形化学工学懇話会講演会(6月3日) オンライン<29名>
(3) 第30回東北支部若手の会セミナー-ものづくりに向けた現象理解と観察技術- (9月20日)
 <主催: 化学工学会東北支部> オンライン<26名>
(4) 第27回東北ジョイント夏季セミナー(9月20日~21日) 一関工業高等専門学校・オンライン<35名>
 <主催: 化学工学会東北支部>
(5) 令和4年度山形化学工学懇話会技術講演会(12月8日) 山形大学米沢キャンパス<18名>

福島化学工学懇話会

- (1) 福島化学工学懇話会総会(5月20~27日) メール審議<20名>
(2) 夢化学21「化学への招待」(8月) <中止>
 <主催: 日本化学会東北支部>
(3) 第30回東北支部若手の会セミナー-ものづくりに向けた現象理解と観察技術- (9月20日)
 <主催: 化学工学会東北支部> オンライン<26名>
(4) 第27回東北ジョイント夏季セミナー(9月20日~21日) 一関工業高等専門学校・オンライン<35名>
 <主催: 化学工学会東北支部>
(5) 第8回関東磐越地区化学技術フォーラム(12月11日) 大宮ソニックシティ<60名>
 <主催: 関東磐越地区化学技術フォーラム>
(6) 第12回福島地区CEセミナー(12月17日) 福島コトひらく<35名>

4. 会合

- 役員会 2回
幹事会(メール審議) 1回 (予算について)

C. 関東支部

1. 講演会

- (1) 関東支部若手の会(CHEC-East)講演会 (10月23日) 東京農工大 4名
 「第1回高校生向け体験探求型講座」
(2) 第24回 The Researcher 招待講演会 (11月10日) 朱鷺メッセ 61名
 「超臨界水を用いた金属酸化物ナノ粒子合成」
(3) 学生の会企業講演会 4社 (11月26日) オンライン 20名
 (三井化学・味の素・日揮ホールディング・DIC)
(4) 学生の会 The 14th SCE CE Workshop 7社 (12月2日) オンライン 21名
 (味の素・カネカ・東洋エンジニアリング・三井化学・住友化学・
 千代田化工建設・ライオン)

(5)	クローズアップシリーズ2022 「企業での技術者育成」	(01月25日)	ハイブリッド (早稲田大)	57名
2. 講習会				
(1)	第12回ファインバブル技術講習会 「化学工学分野におけるファインバブル研究の進展」	(6月16日)	オンライン	44名
(2)	第8回初心者のための化学工学入門	(7月1・8・15日)	オンライン	54名
(3)	第26回基礎化学工学講習会	(9月5・6・ 12・13・26・27日)	東京理科大 森戸記念館	26名
(4)	第3回リスクに基づくプロセス安全入門 「現場技術者のためになるプロセス安全の考え方を学ぶ」	(9月7日)	オンライン	19名
(5)	第54回CEシリーズ講習会 「プロセス・インフォマティクスの基礎と産業への展開」	(11月1日)	ハイブリッド (早稲田大)	74名
(6)	最近の化学工学講習会71 「カーボンニュートラルに貢献する触媒・反応工学」	(01月16・17日)	オンライン	90名
(7)	2022年度コンビナート講習会 「コンビナートにおける持続可能な原料への挑戦」	(02月13日)	ハイブリッド (早稲田大)	48名
3. 講演・見学会				
(1)	第21回化学系大学生のための工場見学会	(10月5日)	オンライン	25名
(2)	第28回旬の技術・見学会 「実用化が進むマイクロ波利用技術の講演・見学会」	(2月17日)	オンライン	33名
(3)	神奈川地区見学講演会 「近づきつつ水素社会の展望と水素の大量輸送貯蔵技術」	(02月22日)	千代田化工 建設(株)	中止
4. セミナー				
(1)	第8回ものづくり技術セミナー 「プラスチック資源環境における選別・リサイクル技術」	(7月26日)	オンライン	35名
(2)	第29回イブニングセミナー 「化学工業分野へのデータサイエンスの活用事例と今後の展開」	(11月30日)	オンライン	69名
5. 関東技術サロン				
(1)	第63回関東技術サロン 「日本酒製造におけるデータサイエンスの活用」	(6月24日)	オンライン	95名
(2)	第64回関東技術サロン 「人の心を動かすモノづくり」「弱いロボット」	(11月18日)	オンライン	40名
6. 支部大会				
	新潟大会2022	(11月9・10日)	朱鷺メッセ	158名
7. 会合				
	幹事会	6回	(3/4・5/27・6/24・9/30・11/18・1/20)	オンライン開催
	運営会議	5回	(4/22・8/24・10/28・12/23・2/1)	ハイブリッド開催
8. 地区懇話会				
新潟地方化学工学懇話会				
(1)	第1回幹事会	(3月29日)	電子メール	18名
(2)	理事会	(6月3日)	電子メール	25名
(3)	総会	(6月3日)	委任状決裁	17名
(4)	第75回化学工学基礎講習会「化学工学入門1」	(7月19日)	新潟駅南キャンパス	21名
(5)	第76回化学工学基礎講習会「化学工学入門2」	(7月22日)	新潟駅南キャンパス	19名
(6)	第2回幹事会	(9月21日)	新潟駅南キャンパス	11名
(7)	化学工学会新潟大会	(10月9-10日)	朱鷺メッセ	158名

(8) 第3回幹事会	(12月14日)	新潟駅南キャンパス	12名
(9) 企業先端技術講演会 2023	(2月15日)	新潟大学	69名

北関東化学技術懇話会

(1) 研修懇親会「塗布乾燥によるナノコンポジット薄膜の構造形成」	(3月26日)	オンライン	22名
(2) 総会	(8月1日)	書面開催	58名
地域未利用資源利活用技術ワークショップ	(10月14日)	桐生勤労福祉会館	36名
(3) 講演会 「石油・天然ガスの開発と脱炭素」	(11月25日)	宇都宮大学	62名

つくば化学技術懇話会

(1) MICS Summer Lecture2022	(7月29日)	オンライン	35名
(2) 粒子・流体プロセス技術コース 2022	(8月29-30日)	(株)アルフォー東京高専	1名 8名
	(9月6日)	新潟大学	4名
	(10月28日)	九州工業大	2名
	(11月22日)		
(3) 第23回食品微細科学研究会講演会	(11月22日)	オンライン	75名
(4) つくば化学技術懇話会 幹事会・総会	(12月14-21日)	オンライン	57名
(5) 令和4(2022)年度つくば学生研究交流会	(2月28日)	オンライン	50名

神奈川技術懇話会

(1) 幹事会 (5回) (7月・9月・10月・1月・2月)		電子メール	計24名
(2) 神奈川地区見学講演会	(2月22日)	千代田化工建設(株)	中止

D. 東海支部

1. 講習会

- (1) 第46回基礎化学工学演習講座 (7月21～22日, 7月25日～27日, 8月8～10, 22～23, 25, 29～31日)
第1クール: Abo ホールとオンライン配信との併用開催, ほかにクールはオンライン配信
<第1クール: 26名, 第2クール: 39名, 攪拌・混合: 11名, ガス吸収: 8名, 反応工学: 15名, プロセス制御: 8名, 粉粒体操作: 10名, 蒸留: 10名, 抽出・吸着: 5名, 調湿・乾燥: 4名, 固液分離: 10名>
(2) 第15回機器分析講習会 (6月20日) オンライン配信<152名>
(3) 第9回初歩からの化学工学数学演習講座 (11月11日10:00～12月9日17:00)
「データ解析および時系列データ分析の基礎」 オンデマンド配信<23名>
(4) 第56回化学工学の進歩講習会 (11月17, 18日)
「脱炭素社会に向けて進化するリサイクル技術の現在と未来」
Imy 会議室とオンライン配信との併用開催<47名>

2. セミナー

- (1) 第55回研究交流セミナー/第30回静岡フォーラム (11月25日)
「脱炭素社会の実現に向けて」 アクティシティ浜松 コングレスセンター<55名>

3. 見学会

- (1) 第107回講演見学会および第33回中高教諭とケミカルエンジニア交流のための見学講演会合同見学会
(12月26日) 東レ株式会社 名古屋事業場 (第1工場) <16名>

4. 東海技術サロン

- (1) 第122回東海技術サロン (8月5日)
「無機多孔体・多孔質膜を利用した分子の吸着・分離」 オンライン配信<38名>
(2) 第123回東海技術サロン (2月8日)

「カーボンリサイクル燃料の現状と今後の動向」

ウインクあいちとオンライン配信との併用開催<114名>

5. 若手人材育成活動

- (1) 中高生のためのSDGsのためにできること (8月9日)

名古屋大学野依記念学術交流館<17名>

6. 各会行事活動

- (1) 未来の化学工学を創る会

1) 委員会 (1回)

2) 化学工学会第53回秋季大会 若手研究者が考える未来の化学工学研究 (9月16日)

<主催: 全国支部若手の会 (東海支部若手の会) >

オンライン配信<50名程度>

3) 第15回ChETシンポジウム (11月22日)

オンライン配信<24名>

<主催: ChET (学生の会) >

4) 未来の化学工学を創る会講演会 (2月8日)

名古屋駅モリシタ名古屋駅東口とオンライン配信との併用開催<41名>

5) 第123回東海技術サロン (2月8日)

「カーボンリサイクル燃料の現状と今後の動向」

ウインクあいちとオンライン配信との併用開催<114名>

<主催: 化学工学会東海支部>

- (2) ChET

1) 委員会 (メール会議のみ)

2) 第15回ChETシンポジウム (11月22日)

名古屋大学とオンライン配信との併用開催<24名>

7. 本部行事

- (1) 第48回経営ゼミナール (東海セッション) (8月26~27日)

邦和セミナープラザとオンライン配信との併用開催<55名>

- (2) 化学工学会第53回秋季大会 (9月14~16日)

信州大学長野 (工学) キャンパスとオンラインとの併用開催<2,026名>

- (3) 産学官連携センターグローバルテクノロジー委員会 (5回)

- (4) 化学工学技士 (基礎) 資格試験 (10月1日)

名古屋会場: ウインクあいち<9名>

浜松会場: アクトシティ浜松 研究交流センター<8名>

8. 静岡化学工学懇話会

- (1) 役員会・総会 (5月20日)

スズキ歴史館<役員会14名、総会21名>

- (2) 第30回静岡フォーラム/第55回研究交流セミナー (11月25日)

「脱炭素社会の実現に向けて」

アクトシティ浜松 コンgressセンター<55名>

- (3) 静岡化学工学懇話会30周年記念式典

ホテルクラウンパレス浜松<50名>

- (4) 第28回企業技術 (Web) 交流会 (1月上旬~3月31日)

「With/After コロナ時代の化学工学を見据えて」

ストーリーミング配信<212回 (延べ数2月末時点) >

9. 共催・協賛行事

- (1) 色材セミナー2022「色材とグローバルでの環境対応」 (3月23日)

オンライン配信<53名>

<主催: 色材協会中部支部>

- (2) 粒子・流体プロセス部会ミキシング技術分科会 第31回関西・東海地区ミキシング技術サロン

(3月30日)

オンライン配信<47名>

<主催: 化学工学会粒子・流体プロセス部会ミキシング技術分科会>

- (3) WEB安全サロン (5月18日)

オンライン配信<160名>

<主催: 化学工学会安全部会>

- (4) I S P E日本本部年次大会 (5月19日)

ウェビナー / タワーホール船堀 (江戸川区) <1名>

<主催: I S P E日本本部>

- (5) LOPA 翻訳発刊記念講演会 (6月14日)

オンライン配信<85名>

<主催：高分子学会東海支部>

- (30) 第1回シンポジウム カーボンニュートラル実現に貢献する革新技术の潮流 ～最先端物質変換技術
(1月19日) 東京大学武田ホールとオンラインとの併用開催<90名>

<主催：化学工学会エネルギー部会>

- (31) WEB 安全サロン (1月31日) オンライン開催<63名>

<主催：化学工学会安全部会>

- (32) 接着講座マスターコース (2月3日) オンライン配信<26名>

<主催：日本接着学会中部支部>

- (33) 安全セミナー「安全性評価手法」定常 HAZOP 手法の詳細と応用手法の理解と実習を主体とするセミナー
(2月7～8日) オンライン配信<16名>

<主催：化学工学会安全部会>

- (34) 蒸留フォーラム 2023「蒸留の最新技術動向」(2月17日) オンライン配信<42名>

<主催：分離技術会>

- (35) ノンテクニカルスキル枠組みWGの成果報告会 Web (2月22日) オンライン配信<110名>

<主催：化学工学会安全部会>

10. 役員会等

役員会 1回

11. 幹事会等

幹事会 5回 常任幹事会 4回

E. 関西支部

1. セミナー

- (1) DX (AI・IoT) 最前線の取り組み紹介 (8月2日)

オンライン<37名>

- (2) 先端技術を支える単位操作シリーズ「粉体技術の最前線～粉碎・分級・シミュレーション～講演&見学会」
(8月19日) ホソカワミクロン(株)<17名>

- (3) マイクロプロセス最前線シリーズ「マイクロリアクターの現状と今後の展望～講演&見学会」(12月2日)
(株)神鋼環境ソリューション<35名>

- (4) 先端技術を支える単位操作シリーズ「超臨界プロセスの最前線」(12月9日) 大阪科学技術センター<15名>

- (5) 第39回プラントオペレーションに関する現場監督者セミナー (12月16, 17日)
<SIS 部会プラオペ分科会 共催> オンライン<27名>

2. 講習会

- (1) 基礎化学工学講座「反応工学編 第1～4講」(8月30日, 9月6日, 13日, 20日)

オンライン<18名>

- (2) 第27回実践化学工学講座 (10月4日, 14日, 19日, 28日, 11月8日, 18日, 22日, 12月1日, 13日, 22日)
「化学工学の基礎」「晶析」「蒸留」「反応工学」「吸着」「粉粒体」「流動・伝熱」「乾燥」「攪拌・混合」
「プロセス制御」 オンライン<113名>

- (3) 実践化学工学アドバンス講座「攪拌・混合－性能評価技術の深掘りとCFD技術」(2月22日)
大阪科学技術センター/オンライン併用<45名>

3. サロン・講演会等

- (1) 第26回関西支部・和歌山地区共催セミナー「脱炭素社会に貢献する蓄電技術の最前線」(2月13日)

<和歌山化成成品工業協同組合、和歌山県化学技術者協会 共催>

ダイワロイネットホテル和歌山<30名>

4. CES21

- (1) 第53回秋季大会セッション全国若手の会「若手研究者が考える未来の化学工学研究」(9月16日)

信州大学/オンライン

- (2) 第35回CES21講演会「医療・医薬分野で活躍する化学工学」(1月27日)

大阪第一ホテル/オンライン併用<30名>

- (3)第 88 年会セッション全国若手の会「若手研究者が考える未来の化学工学研究」(3 月 17 日)
東京農工大学/オンライン

5. 学生の会

- (1)企業見学会 (8 月 18 日)
住友化学(株) 大阪工場<21 名>
- (2)企業見学会 (12 月 19 日)
ダイキン工業(株) テクノロジー・イノベーションセンター<13 名>

6. 研究会

- (1)開発型企業連携研究会第 1 回セミナー(7 月 7 日) 大阪科学技術センター<18 名>
- (2)第 21 回工業化技術研究会(11 月 25 日) 大阪科学技術センター<39 名>
- (3)開発型企業連携研究会第 2 回セミナー(12 月 8 日) インテックス大阪<18 名>

7. 第 25 回化学工学会学生発表会 (3 月 4 日)

<人材育成センター・北海道支部・東北支部・関東支部・東海支部・関西支部・中国四国支部・九州支部
共催> オンライン

8. 本部事業

- (1)化学工学技士試験 (8 月 20 日) 大阪科学技術センター
<資格制度委員会 共催>
- (2)化学工学技士(基礎)試験 (10 月 1 日) 大阪公立大学
<資格制度委員会 共催>
- (3)第 47 回経営ゼミナール関西セッション(10 月 28-29 日)
<未来人材育成委員会 共催> (株)ダイセル西播磨研修センター

9. 地区懇話会

I. 北陸化学工学懇話会

- (1)定期総会・特別講演会(5 月 27 日) オンライン<23 名>
- (2)第 225 回装置懇話会(9 月 7 日) オンライン<76 名>
- (3)第 15 回北陸地区化学工学研究交流会(11 月 5 日) 金沢大学角間キャンパス<41 名>
- (3)第 226 回装置懇話会(1 月 12 日) 富山県民会館/オンライン<65 名>

II. 播磨産業懇話会

- (1)第 23 回定期総会・講演会 (5 月 31 日) じばさんびる/オンライン<43 名>
- (2)第 14 回工学基礎講座 (11 月 7 日～9 日)
- 「基礎 移動現象工学」 オンライン<13 名>
- 「基礎 工業晶析」 オンライン<8 名>
- 「材料力学の基礎」 オンライン<12 名>
- (3)第 39 回播磨産業フォーラム (2 月 8 日) じばさんびる

10. 会 合

幹事会 6 回 CES21 運営委員会 5 回 学生の会幹事会 1 回

11. 共催・協賛行事

- (1)第 18 回キンカ高分子化学研修コース (3 月 7 日)
<主催:近畿化学協会>
- (2)第 80 次 interpack2023 視察団『interpack 2023 とヨーロッパ製薬企業視察ツアー』(5 月 7～14 日)
<主催:日本包装機械工業会>
- (3)2023 年度「ぶんせき講習会」(基礎編その 1) (5 月 12 日)
<主催:日本分析化学会近畿支部>
- (4)2022 年 ISPE 日本本部 年次大会-Pharma Society 5.0～テクノロジストの時代～ (5 月 19,20 日)
<主催:ISPE 日本本部>
- (5)第 28 回化学安全講習会 (6 月 20,21 日)
<主催:日本化学会近畿支部>
- (6)2022 年度ぶんせき講習会(実践編)-第 67 回機器による分析化学講習会-(7 月 8 日)

- ＜主催：日本分析化学会近畿支部＞
- (7) 第 27 講「研究開発リーダー実務講座 2022」(7 月 8 日～12 月 2 日の全 6 回)
 ＜主催：近畿化学協会＞
- (8) フロー・マイクロ合成研究会第 36 回公開講演会-講演&展示- (8 月 5 日)
 ＜主催：近畿化学協会＞
- (9) 夏期セミナー「攪拌操作のイノベーション」＜対面/オンライン＞ (8 月 25, 26 日)
 ＜主催：化学工学会粒子・流体プロセス部会ミキシング技術分科会＞
- (10) 第 19 回高付加価値食品開発のためのフォーラム (9 月 27, 28 日)
 ＜主催：日本食品・機械研究会＞
- (11) 入門触媒科学セミナー (10 月 11, 12 日)
 ＜主催：近畿化学協会触媒・表面部会＞
- (12) 合同公開講演会「有機材料とエレクトロニクス」(10 月 19 日)
 ＜主催：近畿化学協会機能性色素部会・エレクトロニクス部会＞
- (13) 第 18 回分離プロセス基礎講座「固液分離工学-基礎と応用-」(10 月 24 日)
 ＜主催：化学工学会分離プロセス部会＞
- (14) 第 2 回ものづくりプロセス基礎講習シリーズ「バイオ技術者のための実践基礎講習」
 (10 月 27 日, 11 月 1 日) ＜主催：近畿化学協会＞
- (15) 第 38 回セミナー「2050 年 CO2 排出量実質ゼロ目標への対策について」(11 月 2 日)
 ＜主催：日本エネルギー学会関西支部、石油学会関西支部＞
- (16) ステップアップセミナー2022「イノベーションとは何か？-破壊的新規事業の起こし方-」(11 月 18 日)
 ＜主催：日本機械学会関西支部＞
- (17) 第 382 回講習会「実務者のための流体解析技術の基礎と応用」(11 月 24 日)
 ＜主催：日本機械学会関西支部＞
- (18) ナノ材料の表面分析講習 (11 月 24, 25 日)
 ＜主催：近畿化学協会触媒・表面部会＞
- (19) 2022 年度「ぶんせき講習会」(発展編)「Python を用いた機器分析データの解析～入門からケモメトリックまで～」(12 月 3 日) ＜主催：日本分析化学会近畿支部＞
- (20) 市民公開講座 (12 月 4 日)
 ＜主催：日本薬学会関西支部＞
- (21) 先端技術シンポジウム「モビリティの電動化を牽引するエレクトロニクス～電動・モータ・半導体と環境対応～」(12 月 16 日)
 ＜主催：化学工学会エネルギー部会/エレクトロニクス部会＞
- (22) 重合工学レクチャーシリーズ No. 9「プラスチックのケミカルリサイクル」(1 月 12 日)
 ＜主催：近畿化学協会＞
- (23) 第 28 回分離技術講演会「高品質、安全を確保したバイオ・医薬の分離精製」(1 月 17 日)
 ＜主催：分離技術会＞
- (24) 第 1 回エネルギー部会シンポジウム「カーボンニュートラル実現に貢献する革新技术の潮流～最先端物質変換技術～」(1 月 19 日) ＜主催：化学工学会エネルギー部会＞
- (25) 公開講演会「データサイエンスと実験化学の融合」(1 月 31 日)
 ＜主催：近畿化学協会＞
- (26) 蒸留フォーラム 2023「蒸留の最新技術動向」(2 月 17 日)
 ＜主催：分離技術会＞
- (27) 資源・環境セミナー「カーボンニュートラルへの挑戦-燃料・原料からのアプローチ-」(2 月 27 日)
 ＜主催：近畿化学協会＞

F. 中国四国支部

1. セミナー・フォーラム

2. 講演会・コロキウム

- (1) 第 71 回化学工学コロキウム (12 月 12 日) 岡山理科大学 <39 名>
 ＜岡山地区化学工学懇話会と共催＞
- (2) 第 72 回化学工学コロキウム (1 月 18 日) 岡山大学創立五十周年記念館 <22 名>
 ＜岡山地区化学工学懇話会と共催＞
- (3) 第 80 回講演会・見学会 (2 月 15 日) 山口大学工学部、山口県産業技術センター <57 名>
 ＜山口化学工学懇話会ならびに山口大学化学プロセス強化研究教育推進体と共催＞

3. 講習会・見学会・研究会

- (1) 第22回プラント保全研究会(3月4日) オンライン <78名>
〈各懇話会と共催〉
- (2) 化学工学基礎講習会(R4年度第1回)(11月4日) 三菱ケミカル株式会社岡山事業所 <19名>
〈岡山地区化学工学懇話会と共催〉
- (3) 学生工場見学会(12月7日) 旭化成株式会社 水島製造所 日本ゼオン株式会社 水島工場<19名>
〈岡山地区化学工学懇話会と共催〉
- (4) 化学工学基礎講習会(R4年度第2回)(1月18日) セントラル フォレスト Ivy+オンライン <3名>
〈岡山地区化学工学懇話会と共催〉

4. 支部若手の会

- (1) 中四国支部産学合同コロキウム2022(9月9日) 岡山国際交流センター<55名>

5. 支部大会

- (1) 化学工学会中国四国支部大会(12月19日) 岡山コンベンションセンター <84名>
〈関西支部と共催〉

6. 共催・協賛行事

7. 会 合

役員会 2回(4月1日、10月11日)

8. 地区懇話会

岡山地区化学工学懇話会

- (1) 岡山地区化学工学懇話会 総会(6月15日)
〈中国四国支部と共催〉 ANAクラウンプラザホテル岡山+オンライン <32名>
- (2) 化学工学基礎講習会(R4年度第1回)(11月4日) 三菱ケミカル株式会社岡山事業所 <20名>
〈中国四国支部と共催〉
- (3) 学生工場見学会(12月7日) 旭化成株式会社 水島製造所 日本ゼオン株式会社 水島工場<19名>
〈中国四国支部と共催〉
- (4) 第71回化学工学コロキウム(12月12日) 岡山理科大学 <39名>
〈中国四国支部と共催〉
- (5) 第72回化学工学コロキウム(12月22日) 岡山大学創立五十周年記念館 <22名>
〈中国四国支部と共催〉
- (6) 化学工学基礎講習会(R4年度第2回)(1月18日) セントラル フォレスト Ivy+オンライン <3名>
〈中国四国支部と共催〉

中国地区化学工学懇話会

- (1) 第22回プラント保全研究会(3月4日) オンライン <78名>
〈中国四国支部と共催〉
- (2) 2022年度中国地区化学工学懇話会 総会・記念講演会(4月22日)
〈中国四国支部と共催〉 広島ガーデンパレス+オンライン<総会40名、記念講演会100名>
- (3) 第24回新技術交流会(7月15日) 三井化学株式会社 岩国大竹工場<42名>
- (4) 第215回講習会(7月22日) 広島大学<13名>
- (5) 第216回講習会(8月23日) 広島大学<22名>
〈化学工学会分離プロセス部会膜工学分科会と共催〉
- (6) 第217回講習会(8月31日) 広島大学<17名>
〈化学工学会分離プロセス部会膜工学分科会と共催〉
- (7) 第218回講習会(8月31日) 広島大学<17名>
〈化学工学会分離プロセス部会膜工学分科会と共催〉
- (8) 基礎化学工学講習会(9月27, 29日) 広島大学 <23名>
〈広島大学フェニックス協力会と共催〉
- (9) 2022年度セミナー(11月11日) TKP ガーデンシティ PREMIUM 広島駅前 <54名>
〈広島大学フェニックス協力会と共催〉

徳島化学工学懇話会

- (1) 第 49 回理事会 (3 月 30 日)
- (2) 徳島化学工学懇話会 総会、記念講演会 (6 月 10 日) 徳島大学工業会館
〈総会 23 名、記念講演会 61 名〉
- (3) 3rd International Conference on Nanomaterials and Advanced Composites (7 月 15-17 日)
〈主催：徳島大学・静岡大学、協賛：徳島化学工学懇話会〉 徳島大学常三島キャンパス〈97 名〉
- (4) 第 31 回無機リン化学討論会「徳島大会」(9 月 29-30 日)
〈主催：日本無機リン化学会、協賛：徳島化学工学懇話会〉 徳島大学工業会館〈53 名〉
- (5) 工場見学会 (11 月 18 日) ㈱日本化学工業所〈16 名〉
- (6) 徳島化学工学懇話会第 114 回講演会 (12 月 7 日) 徳島大学〈40 名〉

山口地区化学工学懇話会

- (1) 第 24 回化学工学基礎講習会(初習者対象)(3 月 28~30 日) 周南市賑わい交流施設 〈13 名〉
〈山口大学化学プロセス強化研究教育推進体と共催〉
- (2) 山口地区化学工学懇話会 総会・第 79 回講演会・見学会(7 月 8 日) 山口大学工学部〈83 名〉
- (3) 特別講演会 “Microporous and dense inorganic membranes for membrane separations and membrane reactor applications” (8 月 24 日) 山口大学工学部〈17 名〉
〈山口大学化学プロセス強化研究教育推進体と共催〉
- (4) 第 25 回化学工学基礎講習会(初習者対象)(8 月 31 日~9 月 2 日) 常盤工業会館 〈14 名〉
〈山口大学化学プロセス強化研究教育推進体と共催〉
- (5) 第 34 回化学工学研究会 (12 月 23 日) 山口大学工学部 〈69 名〉
〈山口大学化学プロセス強化研究教育推進体ならびに山口大学グリーン社会推進研究会材料・生産技術部会と共催〉
- (6) 第 80 回講演会・見学会 (2 月 15 日) 山口大学工学部、山口県産業技術センター〈57 名〉
〈化学工学会中国四国支部ならびに山口大学化学プロセス強化研究教育推進体と共催〉

G. 九州支部

1. 講習会

- (1) 第 53 回化学工学の基礎講習会 (7 月 20 日~8 月 5 日) (福岡市) 〈延べ 262 名〉
(全 9 テーマ)
「化学工学基礎」「流動」「伝熱」「調湿・乾燥」「晶析」
「吸着・イオン交換」「プロセス制御」「反応工学 (1)」「反応工学 (2)」
- (2) 第 15 回化学工学延岡出前講習会 (10 月~1 月) (オンライン) 〈延べ 192 名〉
(全 8 テーマ)
「化学工学基礎」「粉粒体操作」「調湿・乾燥」「ガス吸収」
「抽出」「攪拌・混合」「晶析」「吸着・イオン交換」

2. シンポジウム

- (1) 第 33 回化学工学に関する国際シンポジウム (ISC hE2022) (12 月) (福岡市) 〈175 名〉

3. 若手の会

- (1) 第 32 回九州地区若手ケミカルエンジニア討論会 (7 月 15~16 日) (福岡大学) 〈97 名〉
(教員 21 名、講師 2 名、学生 74 名)
- (2) 第 8 回九州地区大学・高専若手研究者セミナー (11 月 12~13 日) (鹿児島大学) 〈23 名〉
(教職員 8 名、学生 15 名)

4. 学生賞審査会

- (1) 第 27 回九州支部学生賞審査会 (7 月 2 日) (北九州市) 〈18 名〉
(発表者：修士課程 6 名、博士 4 名、内 修士 2 名博士 1 名受賞)

5. 第 25 回企業と大学・高専の人材育成懇談会 (1 月 20 日) (福岡市) 〈41 名〉
(企業側：18 社 27 名、大学・高専側：11 校 14 名)

6. 共催・協賛事業

- (1) 安全部会安全サロン (5月18日) (オンライン) <160名>
主催：化学工学会安全部会
協賛：化学工学会九州支部、ほか
- (2) 安全部会講演会 (6月14日) (オンライン) <58名>
主催：化学工学会安全部会
協賛：化学工学会九州支部、ほか
- (3) 第59回化学関連支部合同九州大会 (7月2日) (北九州市)
主催・共催：日本化学会九州支部、高分子学会九州支部、繊維学会西部支部、
日本農芸化学会西日本支部、化学工学会九州支部、日本分析化学会九州支部、電気化学会九州支部、有機合成化学協会九州山口支部
(化学工学分野応募 57件、12件ポスター賞受賞)
- (4) 安全部会発刊五周年記念セミナー (7月28日) (オンライン) <29名>
主催：化学工学会安全部会
協賛：化学工学会九州支部、ほか
- (5) 安全部会 HAZOP と LOPA 修得セミナー (8月5日) (オンライン) <47名>
主催：化学工学会安全部会
協賛：化学工学会九州支部、ほか
- (6) 安全部会安全サロン (9月20日) (オンライン) <44名>
主催：化学工学会安全部会
協賛：化学工学会九州支部、ほか
- (7) 安全部会安全サロン (11月18日) (オンライン) <48名>
主催：化学工学会安全部会
協賛：化学工学会九州支部、ほか
- (8) 2022年度電気化学会九州支部シンポジウム (11月22日) (オンライン) <82名>
主催：電気化学会九州支部
共催：日本セラミックス協会九州支部、日本化学会九州支部、化学工学会九州支部、
協賛：九州オープンイノベーションセンター
(学生：52名、教員等 21名、企業 9名)
- (9) 安全部会安全サロン (12月7日、14日、21日) (オンライン) <79名>
主催：化学工学会安全部会
協賛：化学工学会九州支部、ほか
- (10) 第1回エネルギー部会シンポジウム (2023年1月19日) (東京大学・オンライン) <90名>
主催：化学工学会エネルギー部会
協賛：化学工学会九州支部、ほか
(産側参加者：57名、学側参加者：33名)
- (11) 安全部会安全サロン (1月31日) (オンライン) <64名>
主催：化学工学会安全部会
協賛：化学工学会九州支部、ほか
- (12) 定常 HAZOP セミナー (2月7日、8日) (オンライン) <16名>
主催：化学工学会安全部会
協賛：化学工学会九州支部、ほか
- (13) ノンテクニカルスキル枠組み WG の成果報告会 (2月22日) (オンライン) <110名>
主催：化学工学会安全部会
協賛：化学工学会九州支部、ほか
- (14) 令和4年度第26回九州・中国地区ミキシング技術サロン(3月7日) (オンライン)
<30名>
主催：化学工学会粒子・流体プロセス部会ミキシング技術分科会
協賛：化学工学会九州支部

7. 地区懇話会

1) 東九州化学工学懇話会

- (1) 夏休み子供サイエンス 2022 (7 月 31 日) 七瀬川自然公園(大分市) <200 名>
(共催：日本化学会九州支部、大分県理科・化学教育懇談会)
内容：「火薬エンジンを搭載した本格的なモデルロケットを作って飛ばそう！」
小学生・中学生：85 名、保護者 115 名

2) 西九州化学懇話会

- (1) 2022 年度第 1 回講演会 (5 月 12 日) (佐賀大学・オンライン) <93 名>
共催：工学系高度人材育成コンソーシアム佐賀
「自動車産業のパラダイムシフトと求められるリーダーシップについて」
北米日産自動車シリコンバレー研究所 シニアマネージャー 桑田 茂昌 氏
- (2) 2022 年度第 2 回講演会 (7 月 14 日) (崇城大学) <40 名>
「北九州市立大学環境生命工学科の紹介と生物センサ工学の研究事例」
北九州市立大学国際環境工学部環境生命工学科 教授 磯田 隆聡 先生
- (3) 2022 年度第 3 回講演会 (7 月 26 日) (崇城大学) <32 名>
「大環状化合物によるナトリウムと他金属の共抽出」
佐賀大学理工学部理工学科化学部門 教授 大渡 啓介 先生
- (4) 2022 年度西九州化学工学懇話会総会 (オンライン)
- (5) 2022 年度第 4 回講演会 (10 月 21 日) (佐賀大学) <41 名>
「Bimodal Chelating Systems for Molecular Imaging
(分子イメージングのための 2 つのモードを有するキレートシステム)」
ドレスデン・ロッセンドルフ研究所コーディネーター Holger Stephan 博士
- (5) 2022 年度第 5 回講演会 (10 月 28 日) (崇城大学) <30 名>
「これまでのニーズ研究あれこれと最近のシーズ研究：ナノ粉体の合成と焼結
～真宗の僧籍を持つ素材研究者のお話し～」
龍谷大学 教授 大柳 満之 先生
- (6) 2022 年度第 6 回講演会 (11 月 16 日) (佐賀大学) <26 名>
「Extraction and purification of phycobiliproteins from microalgae and cyanobacteria. B-phycoerythrin production from microalgae, and Forward osmosis for concentrating microalgae cultures. (微細藻類やシアノバクテリアからのフィコビリタンパク質の抽出と生成、および濃厚微細藻類培養液の正浸透)」
スペイン・アルメリア大学化学工学科准教授 Tania Mazzuca Sobczuk 博士
- (7) 2022 年度第 7 回講演会 (12 月 16 日) (佐賀大学) <26 名>
「銅製錬のプロセスフローおよび JX 金属製錬(株) 佐賀製錬所の現在の取り組み」
JX 金属製錬株式会社佐賀製錬所製造部製錬・リサイクル課溶錬係
主任 宮井 翔太 氏
- (8) 2022 年度第 8 回講演会 (2 月 7 日) (佐賀大学) <31 名>
講師
- 1) Prof. Dr. Jumina (Chemistry, Faculty of Mathematics and Natural Science, Universitas Gadjah Mada)
Preparation and Evaluation of Sulfated Organic Materials for Biodiesel Production
 - 2) Prof. Dr. L. Hartanto Nugroho (Faculty of Biology, Universitas Gadjah Mada)
Ethnobotanical Studies for Indonesian Medicinal Plant
 - 3) Dr. nat. techn. FMC Sigit Setyabudi, S.T.P. (Food and Agricultural Products Technology, Faculty of Agricultural Technology, Universitas Gadjah Mada)
Inhibition of Ochratoxigenic Fungi Growth and OTA Production by Indigenous Yeast
 - 4) Dr. Irwan Endrayanto Aluicius, S.Si. (Mathematics, Faculty of Mathematics and Natural Science, Universitas Gadjah Mada)
Improving HealthCare Operations via Optimal Resource Allocations and Logistics Design

3) 南九州化学工学懇話会

- (1) 第 32 回企画委員会 (6 月) (メール会議)
- (2) 第 32 回幹事会 (6 月 24 日) (オンライン) <8 名>
- (3) 第 32 回総会 (7 月 22 日) (オンライン) <9 名>
- (4) 化学工学基礎講習会 (8 月 29 日～9 月 5 日のうち、6 日間) (オンライン) <延べ 265 名>
「蒸留」「プロセス制御、分離」「流動、伝熱」「反応工学」
「化学工学量論」「気体の性質と相平衡」「抽出」

4) 北九州化学工学懇話会

- (1) 2022 年度総会 (6 月 3 日) (九州工業大学) <23 名>
- (2) 第 72 回 講演会 (6 月 3 日) (九州工業大学) <34 名>
 - 1. 「環境・エネルギー分野への熱プラズマ技術の応用」
九州大学 田中 学 氏
 - 2. 「生体模倣による高性能 CO₂ 分離材料の開発」
九州大学 星野 友 氏
 - 3. 「余剰電力による水と窒素や二酸化炭素からのアンモニアやメタンの直接合成」
福岡大学 久保田 純 氏
- (3) 第 73 回講演会 (10 月 28 日) (九州工業大学) <23 名>
 - 1. 「相平衡計算法の 100 年の歴史と現状および今後の展開」
九州大学 岩井 芳夫 氏
 - 2. 「カーボン・ニュートラルと合理的な水素適合材料評価法の検討」
福岡大学 山辺 純一郎 氏
- (4) 第 56 回見学会 (11 月 16 日) (北九州市) <15 名>
日本磁力選鉱株式会社 ひびき工場
廃リチウムイオン電池の過熱蒸気式熱分解炉と、銅・アルミ・正極材 (ブラックマス)
への分別精製最新設備の見学
- (5) 第 74 回講演会 (1 月 5 日) (九州工業大学) <17 名>
「医薬品製造プロセスのデジタル設計：低分子から抗体・幹細胞まで」
東京大学 杉山 弘和 氏
「気体透過性に注目した燃料電池用高分子電解質材料の高機能化」
九州大学水素エネルギー国際研究センター 西原 正通 氏

5) 沖縄化学装置懇話会

- (1) 講演会 (9 月 22 日) (オンライン) <50 名>
共催：琉球大学 工学部工学科・機械工学コース
「ハゲタカジャーナル・ハイジャックジャーナルとその弊害」
同志社大学准教授 図書館司書課程 佐藤 翔 先生

8. 会 合

幹事会	2 回
役員会	3 回

化学工学会 部会 2022 年度 活動報告

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 国際関連事業 | 2. シンポジウム・講演会などの行事 |
| 3. 本部大会・支部行事関連行事 | 4. 講習会・セミナーなどの啓発活動 |
| 5. 出版物・特集号などの化学工学出版への寄与 | 6. 受託事業の推進 |
| 7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行 | 8. 特記事項 |

※参加者欄は特段の注記ない限り人数(概数の場合あり)を記載

A. バイオ部会

1. 国際関連事業

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					国内	国外	合計
7 月	THE 6TH INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON FUELS AND ENERGY	広島大学エネルギー超高度利用拠点	環境生物分野専門分科会		40	10	50
10 月 2～6 日	15th Asian Congress on Biotechnology, 7th International Symposium on Biomedical Engineering (ACBISBE 2022)		バイオ部会	Herusaka Hotel Bali, Indonesia 月オンライン			
12 月	20th BSSS2020(BioSeparation Symposium & School) 第20回バイオ分離シンポジウム	生物分離分野専門分科会		山口大学工学部(国内)月オンライン(国外)	20	2	22

2. シンポジウム・講演会などの行事

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
7 月 1 日	シンポジウム グリーンイノベーションと環境バイオテクノロジー	環境バイオテクノロジー学会	環境生物分野専門分科会	オンライン	35	65	100
10 月 27 日 11 月 1 日	第2回ものづくりプロセス基礎講習シリーズ「バイオ技術者のための実践基礎講習」	近畿化学協会	バイオ部会	オンライン	65	4	69
11 月 24～25 日	2022 年度日本食品工学会秋季見学会・講演会	日本食品工学会	食糧・食品生産専門分科会		13	257	270

3. 本部大会・支部行事関連行事

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
9 月 14 日	「化学工学会第 53 回秋季大会」生物化学工学の新潮流 2022(フラッシュ発表ありポスター)			信州大学長野(工学)キャンパス月オンライン	10	115	125

9月14日	「化学工学会第53回秋季大会」医工学における細胞培養の発展と化学工学的アプローチ	メディカル分野専門分科会	日本動物細胞工学会、日本生物工学会次世代アニマルセルインダストリー研究部会、日本動物実験代替法学会	信州大学長野(工学)キャンパス月オンライン	15	45	60
9月14日	「化学工学会第53回秋季大会」医薬をシステムで”Reimagine”する	BE, SI (部会横断型シンポジウム)	国際製薬技術協会日本本部	信州大学長野(工学)キャンパス月オンライン			40
9月15日	「化学工学会第53回秋季大会」情報学的アプローチに基づく生物研究の最前線	生物情報分離分野専門分科会		信州大学長野(工学)キャンパス月オンライン	21	10	31
9月15日	「化学工学会第53回秋季大会」食品化学工学の新展開～学際連携と食品科学技術の深化～	食糧・食品生産専門分科会		信州大学長野(工学)キャンパス月オンライン	10	35	45
9月16日	「化学工学会第53回秋季大会」次世代バイオ分離プロセス:プロセス効率化のためのプロセス解析と理解	生物分離分野専門分科会		信州大学長野(工学)キャンパス月オンライン	12	2	14
9月16日	「化学工学会第53回秋季大会」ポストコロナに向けた生物化学工学の新展開	生物プロセス分野専門分科会		信州大学長野(工学)キャンパス月オンライン			40
9月16日	「化学工学会第53回秋季大会」データ駆動型研究開発の最先端	BE, CR, SI, EE, MI (部会横断型シンポジウム)		信州大学長野(工学)キャンパス月オンライン	62	27	89
9月16日	「化学工学会第53回秋季大会」カーボンニュートラル時代に向かうバイオマスの生物化学的変換・熱化学的変換	BE, EE (部会横断型シンポジウム)		信州大学長野(工学)キャンパス月オンライン			
11月1日	第54 Continuing Education シリーズ講習会	関東支部	BE, SI, CE, EE, MI, SA, SP, MT, 開発型企業の会他 29 学協会	早稲田大学 西早稲田キャンパス月オンライン	64	10	74

4. 講習会などの啓発活動

月日	行事名	主催 部会以外の場合のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
9月17～18日	インフォーマルミーティング			湯田中共益会館	1	14	15

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

月日	発行物	発行数
7月12日	バイオ部会誌「Newsletter」No.55	メール配信(553)件 印刷 30 部
12月28日	バイオ部会誌「Newsletter」No.56	メール配信(565)件 印刷 30 部

8. 特記事項(部会幹事会、他)

- ・2022 年度第 1 回バイオ部会役員会, 2022 年 9 月 15 日, ハイブリッド, 出席者 31 名 (現地 13 名、オンライン 18 名)
- ・2022 年度第 2 回バイオ部会役員会, 2023 年 3 月 2 日, オンライン, 出席者 29 名
- ・2022 年度バイオ部会総会, 2023 年 3 月 16 日, ハイブリッド, 出席者 53 名 (現地 46 名、オンライン 7 名)

B. 超臨界流体部会

1. 国際関連事業

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					国内	国外	合計
3 月 16~17 日	ICChES2022 [K-3] Supercritical Fluid Division 20th Anniversary International Session	The Society of Chemical Engineers, Japan		Kobe University, Online			
5 月 15~18 日	the 13th International Symposium on Supercritical Fluids (ISSF2022)	The Organizing Committee of ISSF2022	Division of Supercritical Fluids, SCEJ	Montreal, Quebec, Canada			
10 月 24~29 日	SuperGreen2022, the 12th International Conference on Supercritical Fluids	ASSF, TSCFA, Taipei Tech., NSTC		Taipei, Taiwan, Online			

2. シンポジウム・講演会などの行事

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
6 月 20 日	CVD 反応分科会主催 第 9 回講演会「ドライプ プロセスへの超臨界 CO2 流体の応用」	CVD 反応分科 会	共催: 超臨界流 体部会ほか	リモート (Zoom)			
9 月 5 日	超臨界流体部会第 21 回サマースクール「エネ ルギー・環境問題に挑 戦する超臨界流体・ CO2 分離貯留技術」			東北大学東京 分室, リモート (Zoom)	4	35	39
11 月 17~18 日	第 56 回 化学工学の進 歩講習会「脱炭素社会 に向けて進化するリサイ クル技術の現在と未来」	化学工学会 東 海支部	協賛: 超臨界流 体部会ほか	IMY ビル(名 古屋市), リモート (Zoom)			
11 月 17~18 日	分離技術会年会 2022	分離技術会	協賛: 超臨界流 体部会ほか	リモート (Zoom)			
12 月 9 日	先端技術を支える単位 操作シリーズ「超臨界プ ロセスの最前線」	化学工学会 関 西支部	協賛: 超臨界流 体部会ほか	大阪科学技術 センター			

3. 本部大会・支部行事関連行事

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
3 月 16~18 日	第 87 年会 【一般講演セッション】 超臨界流体	化学工学会		神戸大学, リモ ート(Zoom)			

3月16～17日	ICChES2022 [K-3] Supercritical Fluid Division 20th Anniversary International Session	化学工学会		神戸大学, リモート(Zoom)			
9月14～16日	第53回秋季大会 【部会シンポジウム】 超臨界流体部会シン ポジウム	化学工学会		信州大学長野 キャンパス, リ モート(Zoom)			
9月14～16日	第53回秋季大会 【部会横断型シンポジ ウム】 CVD 月 ALD・ドライ プロセス ー構造・機 能制御の反応工学ー	化学工学会 (反応工学部会, 超臨界流体部 会, 材料・界面 部会)	共催: CVD 研究 会, Cat-CVD 研究会	信州大学長野 キャンパス, リ モート(Zoom)			

4. 講習会などの啓発活動

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
11月28～29日	超臨界流体部会 2022年度基礎セミナー「超臨界 CO ₂ およ び重臨界水・超臨界 水の基礎と応用技術」		(一社)日本有機 資源協会, (一 社)日本エネル ギー学会バイオ マス部会	東北大学東京 分室, リモート(Zoom)	31	52	83

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

月日	出版物名	出版社	発行部数
10月	化学工学年鑑 2022	化学工学会	

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

月日	発行物	発行数
7月	SCF NEWSLETTER No.34	321部(メール配信)
12月	SCF NEWSLETTER No.35	351部(メール配信)

8. 特記事項(部会幹事会、他)

- 6月16日 超臨界流体部会 第1回役員会(部会長会)(東北大学)
- 9月14日 超臨界流体部会 第2回役員会(リモート, 信州大学)
- 11月28日 超臨界流体部会 第3回役員会(東北大学東京分室, リモート)
- 3月15日 超臨界流体部会 第4回役員会(東京農工大学, リモート)

C. エネルギー部会

2. シンポジウム・講演会などの行事

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
9月5日	蓄熱の科学と工学に関する国際シンポジウム 2022「蓄エネルギー技術としての蓄熱技術の最前線」 International Symposium on Thermal Energy Storage Science and Engineering 2022 (TESSE 2022) ～Frontiers of Thermal Storage Technology as Energy Storage Technology～	(公社)日本伝熱学会	共催:国立大学法人北海道大学大学院工学研究院、JST COI-NEXT「地域エネルギーによるカーボンニュートラルな食糧生産 コミュニティの形成拠点」 協賛:一般社団法人日本機械学会、公益社団法人化学工学会熱工学会	北海道大学とオンラインのハイブリッド			102
9月9～10日	第17回関西伝熱セミナー in 京都	(公社)日本伝熱学会関西支部	(協賛)化学工学会熱工学会、日本太陽エネルギー学会、エネルギー・資源学会、日本熱物性学会、日本ヒートアイランド学会、日本機械学会、日本機械学会関西支部	ハートンホテル 京都	8	42	50
11月1日	第54回 Continuing Education シリーズ 講習会「プロセス・インフォマティクスの基礎と産業への展開」	(公社)化学工学会関東支部	(公社)化学工学会システム・情報・シミュレーション(SIS)部会、反応工学会、バイオ部会、材料・界面部会、安全部会、分離プロセス部会、化学装置材料部会 開発型企業、日本化学会、高分子学会、他	早稲田大学西早稲田キャンパスとオンラインのハイブリッド	68	8	76
12月5日	熱利用分科会第11回若手セミナー	熱利用分科会	金沢大学理工学域機械工学類	金沢大学角間キャンパス	3	29	32
12月6日	熱利用分科会第40回研究会	熱利用分科会・金沢大学理工学域機械工学類		金沢大学角間キャンパス			

12月9～10日	熱工学&東海伝熱ジョイントセミナー・工場見学会	(公社)化学工学 会熱工学部会・ (公社)日本伝熱 学会東海支部	東海化学工業会 (公社)化学工学 会 東海支部 (一社)日本機械 学会 東海支部 (一社)日本エネ ルギー学会 (一 社)日本鉄鋼協 会 東海支部 (公社)日本金属 学会 東海支部 (公社)化学工学 会 産学官連携 センターグロー バルテクノロジー 委員会	工場見学:株 式会社オンダ 製作所 岐阜 県関市 施設 見学:恵那電 力株式会社 岐阜県恵那市 講演会:かん ぼの宿 恵那	12	18	30
12月12日	エネルギー技術対策 委員会 2022年度 主催講演会『日本に おける将来のエネル ギーのあり方 ～エ ネルギー危機の時代 におけるレジリエンス 強化～』	(一財)大阪科学 技術センター	(一社)エネルギ ー・資源学会、 (一社)近畿化学 協会、(一社)日 本電機工業会、 (一社)燃料電池 開発情報センタ ー、(公社)化学 工学会関西支 部、(公社)電気 化学会関西支 部、(公社)電気 化学会電池技術 委員会、燃料 電池実用化推進 協議会	大阪科学技術 センターとオン ラインのハイブ リッド開催	31	19	50
12月16～17日	第22回バイオマス 関連部会・研究会合 同交流会	(公社)化学工学 会エネルギー部 会バイオマス分 科会・(一社)日 本エネルギー学 会バイオマス部 会・(一社)日本 木材学会バイオ マス変換研究 会・バイオマス 利用研究会・(一 財)バイオインダ ストリー協会 (JBA)アルコー ル・バイオマス 研究会		鹿児島大学	10	17	27
1月16～17日	最近の化学工学講 習会 71 「カーボンニュート ラルに貢献する触媒・ 反応工学」	(公社)化学工学 会関東支部	反応工学部会 触媒反応工学分 科、エネルギー 部会、分離プロ セス部会、環境 部会	オンライン	90		90

1 月 19 日	第一回エネルギー部 会シンポジウム		(協賛)あいちゼ ロカーボン推進 協議会、大阪科 学技術センタ ー、化学工学会 関西支部、化学 工学会関東支 部、化学工学会 九州支部、化学 工学会東海支 部、電気化学 会、電気化学会 エネルギー会議 電力貯蔵技術研 究会、日本機械 学会動力エネル ギーシステム部 門、日本機械学 会熱工学部門、 日本伝熱学会	東京大学浅野 キャンパス	57	33	90
1 月 26 日	燃料電池・FCH部会 2022 年度公開シン ポジウム『カーボン ニュートラル社会の実 現に向けた燃料』	(一財)大阪科学 技術センター燃 料電池・FCH 部 会	(一社)エネルギ ー・資源学会、 (一社)近畿化学 協会、(一社)日 本電機工業会、 (一社)燃料電池 開発情報センタ ー、(公社)化学 工学会関西支 部、(公社)電気 化学会関西支 部、(公社)電気 化学会電池技術 委員会、燃料 電池実用化推進 協議会	大阪科学技術 センターとオン ラインのハイブ リッド開催	69	26	90
2 月 17 日	第 28 回旬の技術・ 見学講演会 「実用化が進むマイク ロ波利用技術の講 演・見学会」	(公社)化学工学 会関東支部	協賛:(公社)化 学工学会 エネ ルギー部会・反 応工学部会・環 境部会・開発型 企業の会、(公 社)日本化学会、 (公社)応用物理 学会、(公社)電 気化学会	オンライン開催 (ZOOM 使用)	32	2	34

3. 本部大会・支部行事関連行事

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
9 月 16 日	SY-74 [エネルギー部 会シンポジウム] 炭 素系資源・熱利用シ ンポジウム	EE		信州大学とオン ラインのハイ ブリッド			52
9 月 15 日	[部会横断型シンポジ ウム] データ駆動型 研究開発の最先端 ＜ライブ配信併用＞	CR SI BE EE MI		信州大学とオン ラインのハイ ブリッド			82

9月14～15日	【部会横断型シンポジウム】電池・エネルギー変換デバイスの新展開（口頭発表部門）＜ライブ配信併用＞	EE CR SI MI		信州大学とオンラインのハイブリッド			78
9月16日	【部会横断型シンポジウム】電池・エネルギー変換デバイスの新展開（ポスター発表部門）	EE CR SI MI		信州大学とオンラインのハイブリッド			
9月15日	【部会横断型シンポジウム】プラズマプロセスングの新展開 ＜ライブ配信併用＞	HT EE		信州大学とオンラインのハイブリッド			29
9月16日	【部会横断型シンポジウム】カーボンニュートラル時代に向かうバイオマスの生物化学的変換・熱化学的変換	EE BE		信州大学とオンラインのハイブリッド			19

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

月日	出版物名	出版社	発行部数
10月1日	化学工学年鑑 2021	化学工学会	

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

月日	発行物	発行数
随時	メーリングリストにて行事や人事公募をアナウンスした	多数
随時	Webにて行事案内や開催報告を公開した	多数

D. 安全部会

2. シンポジウム・講演会などの行事

月日	行事名	共催・協賛団体	会場	参加者
2月17日	安全講演会 ヒューマンファクターズ	主催：化学工学会 安全部会	web	42

3. 本部大会・支部行事関連行事

月日	行事名	共催・協賛団体	会場	参加者
9月14日	秋季大会	主催：化学工学会 安全部会	hybrid	8

4. 講習会などの啓発活動

月日	行事名	共催・協賛団体	会場	参加者
9月27～28日	第34回安全セミナー（安全評価手法（手順 HAZOP））	主催：化学工学会 安全部会	Web	27
2月7～8日	第35回安全セミナー（安全評価手法（連続 HAZOP））	主催：化学工学会 安全部会	web	16

6月22日	第13回行動特性研究会	主催:化学工学会 安全部会	web	31
9月8日	第14回ノンテクニカルスキル講座	主催:化学工学会 安全部会	web	45
11月15日	第4回体験教室の意見交換会	主催:化学工学会 安全部会	web	39
2月22日	ノンテクニカルスキル枠組みWG成果 報告会	主催:化学工学会 安全部会	Web	110
6月14日	LOPAに関する翻訳発刊記念講演会	主催:化学工学会 安全部会	web	58
7月28日	プロセス安全メトリクス テクニカルレポ ート 発刊五周年記念セミナー	主催:化学工学会 安全部会	web	29
8月5日	HAZOPとLOPA手法修得セミナー	主催:化学工学会 安全部会	web	47
継続	ノンテクニカルスキル教育の企業特設 講座(2020年から継続事業)	主催:化学工学会 安全部会	web	全8回 延べ240名
継続	ノンテクニカルスキル教育の体験教室 (2020年から継続事業)	主催:化学工学会 安全部会	web	全35回 延べ226名
継続	コンテンツ提供教室 (前年より継続事業)	主催:化学工学会 安全部会	web	全27回 延べ140名
継続	プロセス安全及びノンテクニカルスキ ル教育のオンデマンドコンテンツの配 信事業(前年から継続)	主催:化学工学会 安全部会	Web	15
3月9日	安全サロン ノンテクニカルスキル出前 教育(中国関係会社実施編)	主催:化学工学会 安全部会	Web	80
5月18日	安全サロン 労働災害の作業者の経験 年数に関する考察	主催:化学工学会 安全部会	Web	160
7月13日	安全サロン 安全活動の様々な疑問に ついて	主催:化学工学会 安全部会	Web	30
9月20日	安全サロン持続可能な社会の実現に 貢献するプロセスシステム工学	主催:化学工学会 安全部会	Web	32
11月18日	安全サロン cyber security	主催:化学工学会 安全部会	Web	48
1月31日	安全サロン 保険業界から見たプロセ ス安全マネジメント	主催:化学工学会 安全部会	Web	64

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

月日	出版物名	出版社	発行部数
6月10日	「重大事故のリスクを下げる LOPA-防 護層解析 簡素化したプロセスリスクアセ スメント」	丸善出版	500
11月15日	「業務に基づくプロセス安全マネジメント ガイドライン」	化学工業日報社	500

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

月日	発行物	発行部数
その都度	フェイスブック上での投稿	

E. エレクトロニクス部会

2. シンポジウム・講演会などの行事

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
12月16日	モビリティの電動化を牽引するエレクトロニクス ～電池・モータ・半導体と環境対応～		電子 SI 連絡協議会 (ESIC)、表面技術協会、エレクトロニクス実装学会 (JIEP)、日本電子回路工業会 (JPCA)、スマートプロセス学会 エレクトロニクス生産科学部会(MSTE)、よこはま高度実装技術コンソーシアム (YJC)、NPO 法人サーキットネットワーク (C-NET)、化学工学会 関西支部、IEEE EPS Japan Chapter	東京工業大学蔵前会館ロイヤルブルーホール + ZoomWebinar	47	11	58
9月9日	SEMI-NET シンポジウム「メタバース、DX 革命の半導体産業とその半導体材料開発の展望」	グローバルネット株式会社		ホテルアジュール竹芝 + Zoom、Youtube Live によるストリーミング配信	—	—	400
6月23日	テーマ『次世代通信規格(6G)に必須の光通信の基礎 ～フォトリソの原理と実装材料、そして6G～』第53回よこはま高度実装技術コンソーシアム (YJC) 実装技術セミナー	よこはま高度実装技術コンソーシアム (YJC)		ZOOM	43	3	44

12月8日	テーマ『ニッポン技術力の底力。次なる目玉は次世代電池！～開発の最前線と課題～』第54回よこはま高度実装技術コンソーシアム(YJC)実装技術セミナー「」	よこはま高度実装技術コンソーシアム(YJC)		ZOOM	29	3	33
1月24～25日	第29回「エレクトロニクスにおけるマイクロ接合・実装技術」シンポジウム(Mate2023)	(一社)スマートプロセス学会 エレクトロニクス生産科学部会 (一社)溶接学会 マイクロ接合研究委員会	共催:(一社)エレクトロニクス実装学会、(公社)化学工学会 エレクトロニクス部会、 協賛:(一社)レーザ加工学会、応用物理学会、軽金属学会、精密工学会、電子情報通信学会、日本機械学会、日本金属学会、日本材料学会、日本溶接協会	パシフィコ横浜 会議センター			412

3. 本部大会・支部行事関連行事

月日	行事名	主催 部会以外の場合のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
9月16日	第53回秋季大会 SY-76 [エレクトロニクス部会シンポジウム] エレクトロニクス材料とプロセス技術			Zoom			16

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

月日	出版物名	出版社	発行部数
1月	化学工学誌 小特集 次世代半導体の展望～原理と生産技術～	化学工学会	
10月	化学工学誌 化工年鑑	化学工学会	

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

月日	発行物	発行数
2022年3月～2023年2月	部会ニュース No.81～No.86+特集号	部会員にメール配信・HPに掲載

8. 特記事項(部会幹事会、他)

・幹事会

・幹事会

隔月に開催し6回実施した。シンポジウム等イベントの企画、話題提供、活動活性化の議論を行った。

・幹事会講演

幹事会後にミニ講演を毎回実施した。なお、本年度より非会員も有償で参加可能とした。

第1回幹事会では次の講演をして頂いた。

「複合材料の資源循環を目指した異種材料界面の分解法の開発」

金沢大学 理工研究域 教授 瀧 健太郎 先生

第2回幹事会では次の講演をして頂いた。

「電子デバイスにおけるいくつかの低温接合プロセス」

第3回幹事会では次の講演をして頂いた。

「宇宙用半導体デバイス技術 ～今と昔、そして未来～」

宇宙航空研究開発機構(JAXA) 新藤浩之 様

第4回幹事会では次の講演をして頂いた。

「燃料電池・金属空気電池の高性能化に向けた AZUL 触媒の開発」

東北大学 材料科学高等研究所 准教授 藪浩 先生

第5回幹事会では次の講演をして頂いた。

「感動を生み出すためのハプティクス技術開発」

ソニーグループ株式会社 R&D センター 基盤技術研究開発フィールド

Tokyo Laboratory 25 中川佑輔 様

第6回幹事会では次の講演をして頂いた。

「高周波伝送における銅配線の導体損失を低減する技術」

DIC株式会社 堺工場 新事業統括本部 E-2 プロジェクト 深澤憲正 様

F. 粒子・流体プロセス部会

1. 国際関連事業

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					国内	国外	合計
9月25～28日	4th International Symposium on Multiscale Multiphase Process Engineering (MMPE)	気泡・液滴・微粒子分散工学分科会(日本側)		HYPERION Hotel Berlin 月 Germany	40	70	110

2. シンポジウム・講演会などの行事

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
3月8日	第25回九州・中国地区サロン	ミキシング技術分科会	化学工学会九州支部	オンライン	13	10	23
3月30日	第31回関西・東海地区ミキシング技術サロン	ミキシング技術分科会	化学工学会関西支部など	オンライン	30	16	46
8月15日 8月29日 9月6日 10月28日	粒子・流体プロセス技術コース2022	流動層分科会	日本粉体工業技術協会環境エネルギー・流動化分科会など	東京工業高等専門学校ほか3か所	12	0	12
8月25～26日	令和4年度ミキシング技術分科会夏期セミナー	ミキシング技術分科会	化学工学会関西支部等	神戸ポートピアホテル＋オンライン	37	15	52
9月13日	熱物質流体工学セミナー2022	熱物質流体工学分科会		オンライン	7	30	37

9月15日	第25回気液固分散工学サロン	気泡・液滴・微粒子分散工学分科会		信州大学長野キャンパス	5	15	20
10月26日	第32回関西・東海地区ミキシング技術サロン	ミキシング技術分科会	分離技術会東海地区幹事会など	オンライン	85	16	101
10月31 ～11月1日	粉体の機械的単位操作に関する参加型講演会(通算第9回)	粉体工学会 機械的単位操作に関する産学連携研究会	粒子・流体プロセス部会、粉体プロセス分科会、日本粉体工業技術協会	アシザワ・ファインテック株式会社	8	11	
12月13日	第31回東日本地区ミキシング技術サロン	ミキシング技術分科会		オンライン	17	10	27
1月18日	東北大学多元物質科学研究所イノベーション・エキスチェンジ「生産性に効く！最先端ナノ計測評価技術」	東北大学多元物質科学研究所、みやぎ高度電子機械産業振興協議会	東北大学国際放射光イノベーション・スマート研究センター(SRIS)、東北大学産学連携先端材料研究開発センター(MaSC)、粉体工学会東北談話会、粒子・流体プロセス部会粉体プロセス分科会、資源・素材学会 東北支部	東北大学 片平さくらホール			119
1月23日	第9回機能性粉体プロセス研究会	粉体工学会粉砕の高度利用研究会	粉体工学会東北談話会、粉体材料設計研究会、粒子・流体プロセス分科会粉体プロセス分科会	東北大学多元物質科学研究所			10
3月5日	第26回気液固分散工学サロン	気泡・液滴・微粒子分散工学分科会		気泡・液滴・微粒子分散工学分科会			

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

月日	発行物	発行数
3月23日	粒子・流体プロセス部会ニュースレター第26号	Webよりダウンロード
9月30日	Mixing Technology Now, No.27	160
10月20日	粒子・流体プロセス部会ニュースレター第27号	Webよりダウンロード
11月28日	気液固分散工学ニュースレター27号発行	Web

G. システム・情報・シミュレーション部会

1. 国際関連事業

月日	行事名	主催 部会以外の場合のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					国内	国外	合計
3月16日	第87年会 国際シンポジウム 「CO ₂ Separation and Utilization in Aseania 2022」			神戸大学			
6月19-23日	PSE2021+			京都大学			

10月25-27日	The 6th International Symposium on Innovative Materials and Processes in Energy Systems (IMPRES2022)	University of Barcelona		バルセロナ			
-----------	--	-------------------------	--	-------	--	--	--

2. シンポジウム・講演会などの行事

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
3月22日	プラントオペレーション分科会 第160回研究会			オンライン	101	5	106
3月26日	情報技術教育分科会 研究会			オンライン	5	6	11
5月31日	グラフィカルな表現法による複雑現象の理解 第10回セミナー	神戸大学大学院工学研究科 グラフィックスリテラシー教育研究センター	共催	オンライン			19
6月17日	プラントオペレーション分科会 第161回研究会			オンライン	123	8	131
7月27日	グラフィカルな表現法による複雑現象の理解 第11回セミナー	神戸大学大学院工学研究科 グラフィックスリテラシー教育研究センター	協賛	オンライン			20
9月3日	情報技術教育分科会 研究会			オンライン	5	5	10
9月10日	情報技術教育分科会 研究会			オンライン	5	5	10
9月16日	情報技術教育分科会 研究会・コンテスト審査会			ハイブリッド (対面:信州大学)	12	5	17
9月27日	プラントオペレーション分科会 第162回研究会			オンライン	157	10	167
11月1日	第54回CEシリーズ 講習会「プロセス・インフォマティクスの基礎と産業への展開」	関東支部		ハイブリッド (対面:早稲田大学)			74
11月29日	グラフィカルな表現法による複雑現象の理解 第12回セミナー	神戸大学大学院工学研究科 グラフィックスリテラシー教育研究センター	協賛	ハイブリッド (対面:神戸大学)			21
11月30日	第29回イブニングセミナー「化学工業分野へのデータサイエンスの活用事例と今後の展開」	関東支部		オンライン			72
12月3日	情報技術教育分科会 研究会・			オンライン	6	5	11

12月6日	プラントオペレーション分科会 第163回研究会			ハイブリッド (対面:大阪科学技術センター)	50	5	55
12月16~17日	プラントオペレーション分科会 第39回プラントオペレーションに関する 現場監督者セミナー	関西支部、SIS 部会		オンライン	29	6	35
1月21日	情報技術教育分科会 研究会			ハイブリッド(対 面:東工大)	7	6	13
2月1日	グラフィカルな表現 法による複雑現象の 理解 第13回セミナー	神戸大学大学院工学研究科 グラフィックスリ テラシー教育研 究センター	共催	ハイブリッド (対面:神戸大 学)			21
2月14日	第123回東海技術サ ロン「カーボンリサイ クル燃料の現状と今 後の展開」	東海支部		ハイブリッド (対面:ウインク あいち)			

3. 本部大会・支部行事関連行事

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
9月14日	化学工学会第53回 秋季大会 部会横断シンポジウ ム 「医薬をシステムで “Reimagine”する」			ハイブリッド (対面:信州大 学)			40
9月14日	化学工学会第53回 秋季大会 SIS 部会シンポジウ ム 「革新的プロセス技 術のシステム化のた めの解析・応用」			ハイブリッド (対面:信州大 学)			67
9月14-15日	化学工学会第53回 秋季大会 部会横断シンポジウ ム「電池・エネルギー 変換デバイスの新展 開」			ハイブリッド (対面:信州大 学)			
9月15日	化学工学会第53回 秋季大会 SIS 部会シンポジウ ム 「プロセスシステム工 学の最近の進歩」			ハイブリッド (対面:信州大 学)			
9月16日	化学工学会第53回 秋季大会 SIS 部会シンポジウ ム 「第21回プロセスデ ザイン学生コンテス ト」			ハイブリッド (対面:信州大 学)	13	41	54

9月16日	化学工学会第53回 秋季大会 部会横断シンポジウム「データ駆動型研究開発の最先端」			ハイブリッド (対面:信州大学)			
-------	---	--	--	---------------------	--	--	--

4. 講習会などの啓発活動

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
11月17～18日	分離技術会年会 2022	分離技術会	協賛:化学工学会分離プロセス部会、超臨界流体部会、基礎物性部会、粒子・流体プロセス部会、バイオ部会、SIS部会、高分子学会、石油学会、日本液体清澄化技術工業会、日本吸着学会、日本プロセス化学会、日本分析化学会、日本膜学会、日本溶媒抽出学会、日本海水学会、日本熱物性学会	オンライン			
2月17日	蒸留フォーラム2023 —蒸留の最新技術動向—	分離技術会	協賛:化学工学会(分離プロセス部会、基礎物性部会、SIS部会、東海支部、関西支部)、石油学会、日本化学会、日本プロセス化学会、日本溶剤リサイクル工業会	オンライン			

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

月日	出版物名	出版社	発行部数
10月	化学工学(会誌) Vol.86, No.10「化学工学年鑑2022」	化学工学会	

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

月日	発行物	発行数
3月～2月	部会メールマガジン:No.134～162	毎号 約420通をメール配信

8. 特記事項(部会幹事会、他)

- ・SIS部会幹事会(2022年3月22日、オンライン)
- ・SIS部会幹事会(2022年9月26日、オンライン)
- ・SIS部会 研究奨励賞授与(2022年3月1件)
- ・SIS部会 技術賞授与(2022年3月1件)
- ・SIS部会 研究奨励賞授与(2022年9月2件)
- ・SIS部会 技術賞授与(2022年9月1件)

H. 反応工学部会

1. 国際関連事業

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					国内	国外	合計
8月1～4日	15th International Conference on Catalysis in Membrane Reactors (ICCMR15)	化学工学会, 日本膜学会, 早稲田大学		早稲田大学 オンライン	43	44	87

2. シンポジウム・講演会などの行事

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
3月15日	第22回反好会講演会	反好会	反応工学部会	オンライン (Zoom)	25	35	60
5月20日	2022年度ソノプロセス分科会見学会		協賛: 日本ソノケミストリー学会、日本セラミックス協会マテリアル・ファブリケーション・デザイン研究体	ハイブリッド (現地: 大阪公立大学)	3	32	35
6月20日	CVD反応分科会 第9回講演会「ドライプロセスへの超臨界CO ₂ 流体の応用」		超臨界流体部会, CVD研究会	オンライン			138
7月1日	CVD反応分科会 第36回シンポジウム「ワイドバンドギャップ新材料の開拓」		CVD研究会, Cat-CVD研究会	オンライン			73
8月9日	第77回CVD研究会 (第31回夏季セミナー)	CVD研究会	CVD反応分科会	野洲セントラルホテル、(株)MOLDIN A野洲工場	12	16	28
9月13日	第23回反好会講演会	反好会	反応工学部会	ハイブリッド開催 (信州大学 + Zoom)	5	45	50
9月15日	2022年度ソノプロセス分科会講演会		協賛: 日本ソノケミストリー学会、日本セラミックス協会マテリアル・ファブリケーション・デザイン研究体	ハイブリッド (現地: 信州大学)	0	29	29
10月28日	マイクロ化学プロセス分科会 講演会		化学とマイクロ・ナノシステム学会、京都大学化学プロセス研究コンソーシアム	千葉大西千葉キャンパス			30
11月18日	第33回プラズマエレクトロニクス講習会	応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会	日本物理学会他	オンライン			
12月2日	第78回CVD研究会	CVD研究会	CVD反応分科会	京都大学桂キャンパス	10	20	30

1月12日	第16回触媒劣化セミナー		化学工学会 触媒学会 触媒学会「工業触媒研究会」 石油学会	オンライン	29	27	56
1月16～17日	最近の化学工学講習会 「カーボンニュートラルに貢献する触媒・反応工学」		化学工学会関東支部	オンライン	80	10	90
1月24日	反応分離シンポジウム2022	反応分離分科会	産業技術総合研究所, 膜工学分科会	産総研つくば西事業所月オンライン	24	15	39

3. 本部大会・支部行事関連行事

月日	行事名	主催 部会以外の場合のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
3月18日	第87年会 CVD・ドライプロセス(CVD 反応分科会オーガナイズドセッション)			神戸大学、ライブ配信併用			20
3月2日、7日	最近の化学工学講習会 70	化学工学会 関東支部	反応場の工学分科会	リモート開催 (Zoom)			40
5月18日	海水資源・環境シンポジウム	日本海水学会 海水資源・環境研究会	反応場の工学分科会	リモート開催 (Zoom)			100
9月14日	第53回秋季大会 ST-24 [部会横断型シンポジウム] CVD・ドライプロセスー構造・機能制御の反応工学ー			信州大学長野キャンパス、ライブ配信併用			40
9月15日	秋季大会 部会横断型シンポジウム「プロセス強化につながる膜反応器研究の展開」	反応分離分科会, 膜工学分科会		オンライン			50
9月15～16日	化学工学会第53回秋季大会シンポジウム セッション SY-63 (学生賞有)	化学工学会	触媒学会等	信州大長野キャンパス			
9月16日	化学工学会 53 回秋季大会 部会横断シンポ		粒子・流体プロセス部会 流動層分科会 反応工学部会 触媒反応工学分科会	ST-29	0	13	13
11月11日	海水資源・環境セミナー	日本海水学会 海水資源・環境研究会	反応場の工学分科会	千葉工業大学			50
12月12日	第8回ファインバブル学会連合シンポジウム	ファインバブル学会連合	反応場の工学分科会	リモート開催 (Zoom)			50

4. 講習会などの啓発活動

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
12月9日	CVD 反応分科会第5回講習会「CVD・ALD プロセスの基礎」		CVD 研究会, Cat-CVD 研究会	オンライン	54	36	90

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

月日	出版物名	出版社	発行部数
3月14日	進化するファインバブル技術と応用展開	三恵社	
10月5日	化学工学年鑑 2022		
1月26日	カーボンニュートラルに貢献する触媒・反応工学	三恵社	100

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

月日	発行物	発行数
5月31日	2021年度 触媒劣化報告書	10
2月3日	反応分離ニュース No.21	40

8. 特記事項(部会幹事会、他)

- ・3月10 第13回日本セラミックス協会マテリアル・ファブ리케이션・デザイン研究会(オンライン)
- ・3月14・15 第14回日本セラミックス協会マテリアル・ファブ리케이션・デザイン研究会(沖縄県総合福祉センター)
- ・3月18 CVD 反応分科会奨励賞授賞式
- ・3月18, 9月14, 10月19 CVD 反応分科会幹事会
- ・4月28, 9月16 マイクロ化学プロセス分科会幹事会
- ・10月28・29・第31回ソノケミストリー討論会(主催:日本ソノケミストリー学会)(久留米シティプラザ)
- ・12月21・22 第15回日本セラミックス協会マテリアル・ファブ리케이션・デザイン研究会(浜名湖リゾート&スパ THE OCEAN)
- ・ICCMR15 学生発表支援
- ・反応分離分科会・企画会議

I. 環境部会

1. 国際関連事業

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					国内	国外	合計
3月18日	K-7 The Cutting-Edge Environmental Biotechnology: Challenges for Sustainable Society and Global Warming			化学工学会第87年会(神戸)(オンライン併用)			

2. シンポジウム・講演会などの行事

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
9月14～15日	SY-82 [環境部会シンポジウム] 持続可能な社会を支える環境化学工学			化学工学会第53回秋期大会(長野)(オンライン併用)			57

9月16日	SY-83 [環境部会シンポジウム]IPCC 第6次評価報告書			化学工学会第53回秋期大会(長野)(オンライン併用)			76
-------	---------------------------------	--	--	----------------------------	--	--	----

3. 本部大会・支部行事関連行事

月日	行事名	主催 部会以外の場合のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
7月26日	第8回 ものづくり技術セミナー「プラスチック資源循環における選別・リサイクル技術」	関東支部	化学工学会開発型企業の会	オンライン			
1月16日	最近の化学工学講習会 71「カーボンニュートラルに貢献する触媒・反応工学」	関東支部	化学工学会反応工学部会 触媒反応工学分科、エネルギー部会、分離プロセス部会、他	オンライン			
2月17日	第28回旬の技術・見学講演会「実用化が進むマイクロ波利用技術の講演・見学会」	関東支部	化学工学会エネルギー部会・反応工学部会・開発型企業の会、他	オンライン			

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

月日	出版物名	出版社	発行部数
10月	化学工学年鑑 2022「11.環境化学工学」(Vol. 86, No. 10)	化学工学会	

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

月日	発行物	発行数
	シンポジウム、講演会、公募などの案内を部会員全員に電子メールにて随時発信	

8. 特記事項(部会幹事会、他)

- ・2022年3月16日 環境部会 2021年度総会(化学工学会第87会年会)
- ・2022年9月14日 環境部会 2022年度幹事会(化学工学会第52回秋季大会)

J. 材料・界面部会

1. 国際関連事業

月日	行事名	主催 部会以外の場合のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					国内	国外	合計
11月1～3日	14th Japan-Korea Symposium on Materials and Interfaces			TKP ガーデンシティ PREMIUM 金沢駅西口(石川県金沢市)	40	28	68

2. シンポジウム・講演会などの行事

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
4月18日	塗布技術研究会 第68回関東定例会	塗布技術研究会		アクセア半蔵門貸会議室			30
6月27日	塗布技術研究会 第68回関西定例会	塗布技術研究会		JEC 日本研修センター 江坂			38
9月26～27日	材料化学システム工学討論会			オンライン			50
10月25日	第6回革新的エネルギー材料・プロセス国際会議 (IMPRES2022) The 6th International Symposium on Innovative Materials and Processes in Energy Systems (IMPRES2022)	エネルギー部会					不明
10月18日	塗布技術研究会 第69回関東定例会	塗布技術研究会		アクセア麹町貸会議室			30
11月1日	第54回Continuing Educationシリーズ講習会「プロセス・インフォマティクスの基礎と産業への展開」	関東支部					不明
11月17日	第56回 化学工学の進歩講習会「脱炭素社会に向けて進化するリサイクル技術の現在と未来」	東海支部					不明
11月25日	第7回ソフトマター工学分科会講演会・会員総会	ソフトマター工学分科会	材料・界面部会、高分子学会	オンライン月オンライン併用開催（東北大学工学部）	36	2	38
12月21-23日	第59回粉体に関する討論会	第59回粉体に関する討論会実行委員会					不明
12月21～22日	塗布技術研究会 2022年度 合宿討論会	塗布技術研究会		兵庫県立大学			24
1月17日	第28回 関西地区分離技術講演会	分離技術会					不明
1月13日	第15回機能性微粒子分科会セミナー	機能性微粒子分科会	材料・界面部会協賛	オンライン	10	27	37

1 月 27 日	共通基盤技術シンポジウム 2023		プラスチック成形加工学会、日本薬学会、日本化学会、粉体工学会、日本機械学会、高分子学会、日本粉体工業技術協会、人工知能学会	東京大学 武田ホール	27	29	56
1 月 30 日	2022 年度晶析技術分科会セミナー	晶析技術分科会		オンライン			60
2 月 13 日	塗布技術研究会 第 69 回関西定例会	塗布技術研究会		兵庫県中央労働センター			30
2 月 14 日	第 123 回東海技術サロン (CSTC フォーラム)「カーボンリサイクル燃料の現状と今後の動向」	東海支部					不明

3. 本部大会・支部行事関連行事

月日	行事名	主催 部会以外の場合のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
9 月 14～16 日	SY-77 材料・界面 討論会 ～革新的な 材料創出と界面現象 の最先端～ (口頭 発表部門)			信州大学月 オンライン			50
9 月 14～16 日	SY-78 材料・界面 討論会 ～革新的な材 料創出と界面現象の 最先端～ (ポスター 発表部門)			信州大学月 オンライン			100
9 月 14 日	SY-80 機能性微粒子 の基礎と実用化研究	機能性微粒子 分科会		信州大学月 オンライン			43
9 月 14～15 日	結晶化・晶析技術最 前線 ～基礎研究か ら工業化まで～	晶析分科会		信州大学月 オンライン			60
9 月 16 日	SY-81 ソフトマター 工学の次世代技術	ソフトマター工学 分科会		信州大学月 オンライン			46
9 月 14～15 日	ST-22 電池・エネル ギー変換デバイスの 新展開 (口頭発表部 門)	エネルギー部 会、反応工学部 会、システム・情 報・シミュレーシ ョン部会、材料・ 界面部会		信州大学月 オンライン			80
9 月 16 日	ST-23 電池・エネル ギー変換デバイスの 新展開 (ポスター発 表部門)	エネルギー部 会、反応工学部 会、システム・情 報・シミュレーシ ョン部会、材料・ 界面部会		信州大学月 オンライン			不明
9 月 14 日	ST-24 CVD・ドラ イプロセスー構造・ 機能制御の反応工 学ー	反応工学部会、 超臨界流体部 会		信州大学月 オンライン			40

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

月日	発行物	発行数
	材料・界面部会員への定期的なメール配信	550 名程度
2022 年 3 月～ 2023 年 2 月	晶析技術分科会ニュース(分科会会員に合計 3 回発信)	80

8. 特記事項(部会幹事会、他)

2022 年 3 月 部会幹事会開催、2021 年度部会総会開催(2021 年 9 月に実施しなかったため)

2022 年 9 月 部会幹事会開催、2022 年度部会総会開催

2022 年 9 月 機能性微粒子分科会委員会開催

K. 基礎物性部会

1. 国際関連事業

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					国内	国外	合計
11 月 13~18 日	AICbE Annual Meeting 01A Thermodynamics and Transport Properties ※Co-chair: 松田弘幸氏(日本大学)	AICbE					

2. シンポジウム・講演会などの行事

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
11 月 17~18 日	分離技術会 年 会 2022	分離技術会	基礎物性部会ほか	オンライン開催 (zoom によるライブ配信)			

3. 本部大会・支部行事関連行事

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
3 月 5 日	第 24 回学生発表会			オンライン開催 (zoom によるライブ配信)			
3 月 16~18 日	第 87 年会			オンライン開催 (zoom によるライブ配信)			
9 月 14~16 日	第 53 回秋季大会【基礎物性部会シンポジウム】			信州大学(ハイブリッド開催)			

4. 講習会などの啓発活動

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
2 月 17 日	蒸留フォーラム 2023	分離技術会	基礎物性部会ほか	オンライン開催 (zoom によるライブ配信)			

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

月日	出版物名	出版社	発行部数
10月7日	「化学工学」化学工学年鑑 2021	化学工学会	

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

月日	発行物	発行数
1月5日	基礎物性部会 News Letter No. 10	E-mail にて配信

8. 特記事項(部会幹事会、他)

部会幹事会:1月10日

L. 分離プロセス部会

1. 国際関連事業

月日	行事名	主催 部会以外 の場合の み記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					国内	国外	合計
3月16日	化学工学会第 87 年会 CO2 Separation and Utilization in Aseania 2022		化学工学会 SIS 部会	化学工学会 GOING VIRTUAL			受賞講演 1 件 招待講演 6 件

2. シンポジウム・講演会などの行事

月日	行事名	主催 部会以外 の場合の み記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
11月17～18日	分離技術会 年会 2022	分離技術会	化学工学会分離 プロセス部会など	オンライン			160 名

3. 本部大会・支部行事関連行事

月日	行事名	主催 部会以外 の場合の み記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
9月15日	化学工学会 第 53 回秋季 大会【部会横断型シンポジ ウム】 ST-28 プロセス強化につ ながる膜反応器研究の新 展開		化学工学会反 応工学部会	信州大学、化 学工学会 GOING VIRTUAL			招待講演 1 件 一般講演 7 件
9月16日	化学工学会 第 53 回秋季 大会【部会横断型シンポジ ウム】 ST-25 分離プロセス産業 セッション 2022		化学工学会反 応工学部会	信州大学、化 学工学会 GOING VIRTUAL			依頼講演 10 件
9月16日	化学工学会 第 53 回秋季 大会 SY-57 [分離プロセス 部会シンポジウム] (1) ポス ターセッション			信州大学、化 学工学会 GOING VIRTUAL			30 件 (全て審査 対象)
9月15日	化学工学会 第 53 回秋季 大会 SY-58 [分離プロセス 部会シンポジウム] (2) 固 液分離プロセスの最先端			信州大学、化 学工学会 GOING VIRTUAL			展望講演 2 件 一般講演 12 件

9月14日	化学工学会 第53回秋季大会 SY-59 [分離プロセス部会シンポジウム] (3) イオン交換・吸着、抽出の最新技術			信州大学、化学工学会 GOING VIRTUAL			10件
9月14～15日	化学工学会 第53回秋季大会 SY-60 [分離プロセス部会シンポジウム] (4) 分離膜・膜分離プロセス開発の最新動向			信州大学、化学工学会 GOING VIRTUAL			28件

4. 講習会などの啓発活動

月日	行事名	主催 部会以外の場合のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
10月24日	化学工学会分離プロセス部会 第18回 分離プロセス基礎講座 固液分離工学 ー基礎と応用ー	化学工学会 分離プロセス部会	世界濾過工学会日本会など	お気軽会議室 新大阪 grove (大阪市)			18名
11月1日	第54回 Continuing Education シリーズ講習会「プロセス・インフォマティクスの基礎と産業への展開」	化学工学会 関東支部	化学工学会 分離プロセス部会など	早稲田大学 およびオンライン			オンサイト 20名、オンライン 56名
11月17～18日	第56回 進歩講習会	化学工学会 東海支部	化学工学会 分離プロセス部会など	IMY ビル (名古屋市) および Zoom によるライブ配信			オンサイト 14名、オンライン 33名
1月16～17日	最近の化学工学講習会 71「カーボンニュートラルに貢献する触媒・反応工学」	化学工学会 関東支部	化学工学会 分離プロセス部会など	オンライン			90名
1月17日	第28回関西地区分離技術講演会「高品質、安全を確保したバイオ・医薬の分離精製」	分離技術会	化学工学会 分離プロセス部会など	オンライン			49名
2月14日	第123回東海技術サロン (CSTCフォーラム) 「カーボンリサイクル燃料の現状と今後の動向」	化学工学会 東海支部	化学工学会 分離プロセス部会など	ウインクあいち (名古屋市) およびオンライン			オンサイト 48名、オンライン 98名
2月17日	蒸留フォーラム 2023	分離技術会	化学工学会 分離プロセス部会など	オンライン			42名

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

月日	出版物名	出版社	発行部数
10月	化学工学 Vol. 86 No.10 特集「化学工学年鑑」	化学工学会	

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

月日	発行物	発行数
4月	分離プロセス部会 Newsletter 2022	

8. 特記事項(部会幹事会、他)

2022年3月15日:第43回分離プロセス部会幹事会(参加者14名)

2022年3月16日:第20回分離プロセス部会総会(参加者23名)

2022年9月8日:第44回分離プロセス部会幹事会(参加者12名)

M. 熱工学会

1. 国際関連事業

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					国内	国外	合計
9月5日	蓄熱の科学と工学に関する国際シンポジウム 2022	日本伝熱学会		ハイブリッド(北海道大学)	-	-	-
10月25～27日	The 6th International Symposium on Innovative Materials and Processes in Energy Systems	Universitat de BARCELONA		バルセロナ	-	-	-

2. シンポジウム・講演会などの行事

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
3月18日	2022年度熱工学研究会			ハイブリッド(神戸大学)	4	12	16
5月25日	第59回日本伝熱シンポジウム OS 化学プロセスにおける熱工学	日本伝熱学会		ハイブリッド(長良川国際会議場)	-	-	38
9月9～10日	第17回関西伝熱セミナー in 京都	日本伝熱学会		ハートンホテル 京都	-	-	-
9月22日	2022年度熱工学研究会			ハイブリッド(信州大学)	8	10	18
10月9～10日	工学コンファレンス 2022	日本機械学会		ハイブリッド(東京大学)	-	-	-
10月12～14日	第16回日本電磁波エネルギー応用学会シンポジウム	日本電磁波エネルギー応用学会		オンライン	-	-	-
12月9～10日	熱工学セミナー		日本伝熱学会東海支部	ハイブリッド(オンダ製作所・恵那電力・かんの宿恵那)	14	17	31

3. 本部大会・支部行事関連行事

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
9月14日	熱工学会シンポジウム			ハイブリッド(信州大学)	11	22	33
9月15日	横断型シンポジウム プラズマプロセスの展開		反応工学会, 粒子流体プロセス部会	ハイブリッド(信州大学)	-	-	28
11月17～18日	第56回 化学工学の進歩講習会	東海支部		オンライン	-	-	67

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

月日	出版物名	出版社	発行部数
10月号	化学工学年鑑	化学工学会	

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

月日	発行物	発行数
	部会ニュース(随時)	

N. 化学装置材料部会

2. シンポジウム・講演会などの行事

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
6月3日	有機材料分科会 公開講演会			オンライン	12	3	15
7月14日	腐食分科会講演会			ハイブリッド	17	2	19
9月2日	表面改質分科会 講演会			オンライン			10
10月19日	腐食分科会講演会			ハイブリッド			17
11月4日	化学装置材料部会			オンライン	7	2	9
2月6日	腐食分科会 公開講座			ハイブリッド			
2月10日	化学装置材料部会			オンライン	8	4	12
2月24日	有機材料分科会			オンライン	12	3	15

3. 本部大会・支部行事関連行事

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
9月16日	化学工学会 第53 回秋季大会 [化学 装置材料部会シンポ ジウム]	本部	化学装置材料部 会、他	オンライン			19
11月1日	第54回 Continuing Education シリーズ 講習会 「プロセス・インフォマ ティクスの基礎と産業 への展開」	公益社団法人 日本薬剤学会	化学装置材料部 会、他	早稲田大学 西早稲田キャン パス (ハイ ブリッド)			
11月17日	第56回 化学工学 の進歩講習会「脱炭 素社会に向けて進化 するリサイクル技術の 現在と未来」	公益社団法人 化学工学会 東 海支部	化学装置材料部 会、他	IMY ビル、 名古屋市(ハイ ブリッド)			
2月14日	第123回東海技術サ ロン(CSTCフォー ラム)「カーボンサイク ル燃料の現状と今後 の動向」	化学工学会 東 海支部・(公財) 中部科学技術セ ンター・東海化 学工業会	化学装置材料部 会、他	ウインクあい ち、名古屋市 (ハイブリッド)			

4. 講習会などの啓発活動

月日	行事名	主催 部会以外の場合 のみ記す	共催・協賛 団体	会場	参加者		
					産	学・官	合計
3月25日	第1回有機材料 分科会			オンライン	8	1	9
4月12日	第1回腐食分科会			ハイブリッド			
6月3日	第2回有機材料 分科会			オンライン	12	3	15
7月14日	第2回腐食分科会			ハイブリッド	17	2	19

9月20日	第1回表面改質分科会			オンライン			10
10月19日	第3回腐食分科会			ハイブリッド			17
2月6日	第4回腐食分科会			ハイブリッド			
2月24日	有機材料分科会			オンライン	12	3	15

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

月日	出版物名	出版社	発行部数
	化学工学 年鑑		

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

月日	発行物	発行数
5月19日	化学工学会化学装置材料部会メールマガジン 2022年度 No.1	134
8月2日	化学工学会化学装置材料部会メールマガジン 2022年度 No.2	149
10月15日	化学工学会化学装置材料部会メールマガジン 2022年度 No.3	152
1月24日	化学工学会化学装置材料部会メールマガジン 2022年度 No.4	152

8. 特記事項(部会幹事会、他)

化学装置材料部会第1回役員会	7月26日
化学装置材料部会第1回総会	11月4日
化学装置材料部会第2回役員会	1月19日
化学装置材料部会第2回総会	2月10日